

平成30年度

教 育 要 覧



平成 31 年 1 月 発行

中野市教育委員会

目 次

1	中野市の概要-----	1
2	教育委員会-----	5
3	学校教育-----	20
4	学校給食-----	31
5	生涯学習-----	34
6	公民館-----	53
7	図書館-----	61
8	博物館-----	65

1 中野市の概要

市章



中野の「中」と「の」を組み合わせて、
周囲の山々を図案化したものです。
(平成17年4月1日制定)

中野市プロフィール

平成17年4月1日に中野市と豊田村が合併して誕生した新「中野市」は、長野県の北東部に位置し、県都長野市からは鉄道で約30分から40分で結ばれています。北は飯山市、木島平村、東は山ノ内町、南は長野市、小布施町、高山村、西は飯綱町に接しています。また、北西に斑尾山(1,381.8m)、北東に高社山(1,351.5m)など象徴的な山々を背景として、千曲川がつくる河岸段丘や夜間瀬川が形成した扇状地に集落が広がっています。

面積は、東西約11km、南北約16kmで、合計面積は112.18km²となっています。気温は年間差が大きく、夏季は30℃以上、冬季は-10℃以下となる内陸性気候ですが、北部の雪の多いところでは積雪量2mを越し日本海側の気候の特色を示しています。

産業は農業が盛んで、リンゴやブドウの栽培では全国でも有数の品質と生産量を誇っています。早くからエノキ茸の栽培に取り組み、キノコや果樹、野菜、花きの施設栽培の先進地としても知られています。

■ 中野市の位置

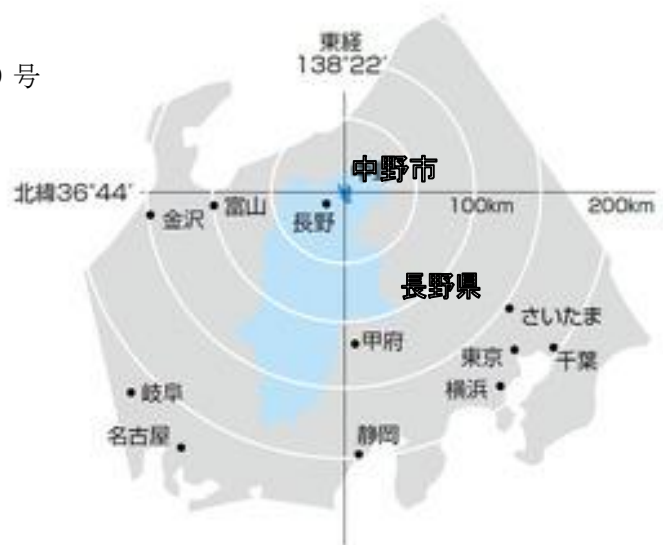
(中野市役所の位置)

長野県中野市三好町一丁目3番19号

東経 / 138° 22′

北緯 / 36° 44′

標高 / 366.84m



音楽が結ぶ姉妹都市

中野市は、作曲家中山晋平の誕生地であることから、音楽を通じ日本の代表的歌曲「荒城の月」の作曲者瀧廉太郎を生んだ大分県竹田市と、同曲作詞者土井晩翠を生んだ宮城県仙台市と昭和42年に音楽姉妹都市提携を結びました。さらに昭和55年、晋平とのコンビでおなじみの野口雨情の生まれた茨城県北茨城市とも姉妹都市提携をしています。これら3市とも音楽が結んだ姉妹都市として、記念行事の表敬訪問などを通じ友好を深めています。



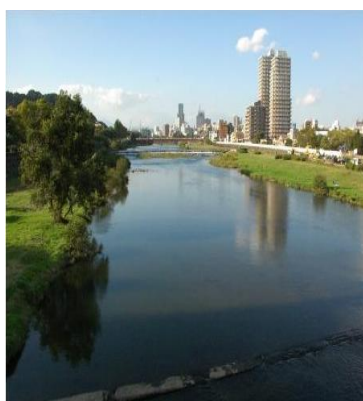
岡城桜まつり

・大分県 竹田市

竹田市は、九州の噴火山阿蘇山の外輪山に端を発する稲葉川、白滝川の清流をのぞむ大分県の中央部竹田盆地にあります。瀧廉太郎作曲「荒城の月」ゆかりの岡城址を擁し、山と水に恵まれた風光明媚なところで、江戸中期南画界の鬼才田能村竹田が生まれています。

明治以降、作曲家瀧廉太郎や彫刻家朝倉文夫など日本の代表的芸術家が育ちました。

(音楽姉妹都市／昭和42年1月18日提携)



広瀬川

・宮城県 仙台市

「杜の都」ともよばれている仙台市は美しい自然と古い歴史をもったまちです。昔の「千代」を伊達政宗が城を移した時に「仙台」と改めました。開府以来、62万石の城下町として栄え、今では東北随一の近代都市（平成元年4月1日政令指定都市）です。仙台城跡には、仙台の生んだ情熱の詩人土井晩翠の像と「荒城の月」詩碑がひっそりとたつ文化の香り高い都市です。

(音楽姉妹都市／昭和42年1月18日提携)



野口雨情記念館

・茨城県 北茨城市

平潟と大津の二大港をもつ近海・遠洋漁業の町として有名です。

漂泊の詩人野口雨情はこの地の生まれで、晋平とコンビを組み「船頭小唄」をはじめ 200曲ものうたを生み出しています。「中野小唄」の作詞の時には晋平とともに中野を訪れ、苦心の結果「信州広くも中野がなけりゃ……」の新民謡が生まれました。天妃山には雨情自筆の歌碑があります。

(姉妹都市／昭和55年5月29日提携)

友好都市

静岡県磐田市

静岡県磐田郡豊田町は平成17年4月1日に磐田市ほか3町村と合併し新「磐田市」となりました。

旧豊田村と旧豊田町は、同じ「豊田」を名称とする縁で交流が始まりました。平坦で都市型の豊田町と起伏に富み中山間地の豊田村。こうした自然環境や風土が違う町村同士の交流は、両住民のためにも次代を担う子どもたちの将来のためにも意義のあることだという考えの下、平成15年に熊野^{ゆや}伝統芸能館の能舞台上で友好都市提携の調印を行いました。

文化祭等では両町村の特産品販売や作品の展示、子どもたちの交流、りんご狩り交流などを行ってきました。

両町村ともに合併し新市になりましたが、今後も一層の交流促進を図っていきます。



調印が行われた熊野記念公園内の能舞台

磐田市は日本のほぼ中央、静岡県西部の天竜川東岸に広がる地域であり、遠州灘に面しています。

奈良時代には、遠江国分寺と遠江国府が置かれ、古墳時代の約500基以上の古墳が現存するなど、歴史が語りつがれている“まち”です。江戸時代には、東海道53次見付宿として繁栄するなど、東西交通の要所として発展してきました。

近年では、地場産業である繊維産業に加え、金属、自動車、楽器などの工業都市として、磐田市全体の製造品出荷額等は県下トップクラス、農業産出額も県内屈指で農・水産物として温室メロンや茶、白ねぎ、海老芋、中国野菜、シラスなどが有名です。都市部と農村部が均衡ある発展を遂げている地域です。

(友好都市／平成15年5月3日提携)

2 教育委員会

中野市の教育施策

本市では、平成 27 年度（2015 年度）に「中野市教育大綱」を策定し、行政と教育委員会が一体となり、基本理念に基づく各種施策を推進しております。

教育大綱

〈対象期間 平成 28 年度（2016 年度）～2021 年度〉

1 基本理念

ふるさとへの愛着と豊かな社会性を身に付ける教育の推進

2 目指す子ども達の姿

『ひと・もの・ことと関わりながら
学び合い、支え合い、未来を切り拓くたくましい子ども』

3 5つの柱と施策

(1) 「信州なかの」ふるさと学習の推進

- ① ふるさとへの誇りと愛着がもてるよう、「信州なかの」の歴史や特性、先人の偉業及び自然や文化芸術の素晴らしさを学ぶ、ふるさと学習を進めます。
- ② 地域の農業者などと連携し、農業体験や地域の食材を使った食育など、特色ある教育を進めます。
- ③ 長年にわたり継承されてきた、有形・無形文化財等の保存・活用・継承を図り、なかのの歴史を学習する場を充実させます。

(2) 地域が支え地域に学ぶ生涯学習の推進

- ① 子どもや学校が抱える課題の解決、未来を担う子ども達の豊かな学びを創造し、地域の絆をつなぐ仕組みとして、地域社会全体で子どもを育むコミュニティスクールの取組を推進します。
- ② 公民館を拠点に、各種講座及び講演会の充実、サークル活動の支援など、地域住民が主体となった生涯学習や活動を推進します。
- ③ 図書館や博物館の利用が生涯学習の推進とつながるよう、豊富な資料の充実とサービスを図ります。
- ④ 子ども達が本に親しみ、豊かな心を育むよう、子ども読書活動を推進します。

(3) 時代に対応した魅力ある学校教育の推進

- ① 小中学校へ外国語指導助手（ALT）を配置し、話す、聞く力等、コミュニケーション能力を身につけるとともに、グローバルな視点に立った国際感覚を養います。
- ② 外部検定試験を活用し、総合的な英語力の向上を図ります。
- ③ 中学生の海外短期留学制度を導入し、様々な国の人々と理解し合い協働できる異文化への関心意欲を高めます。
- ④ 学校内のネットワーク環境を整備するとともに、児童生徒がタブレット端末等を活用したICT教育(※1)を通じて、新しい時代に生きる力を身につける教育を充実します。

(4) 夢をもち、未来にはばたくキャリア教育の推進

- ① 一流のアスリートや社会人講師の実体験から、将来に夢や目標を持ち、努力することの大切さや人の生き方を学ぶ「夢の教室」（小学校）と「キャリア教育(※2)講演会」（中学校）を開催します。
- ② ふるさとへの愛着がもて、働くことの喜びや大切さを学ぶことができるようにするため、地元で活躍する各界の第一人者を招いての「ふるさとjobセミナー」（中学校）を開催します。

(※1) ICT教育：デジタル機器やコンピュータ、インターネットなどを活用した教育

(※2) キャリア教育：一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくための教育

(5) 豊かな心、健やかな体、確かな学力を向上させるため、安心して学べる教育環境の充実

- ① 障がいのある児童生徒に対し、保護者や関係機関と連携し、一人ひとりのニーズに応じた支援を行います。
- ② 小中学校のいじめや不登校に対し、関係機関と連携した教育体制を充実させるとともに、Q-U検査(※3)などの実施により、早期発見・早期解決に努めます。
- ③ 健康診断、健康管理、保健指導を充実し、児童生徒の健やかな育成に努めます。
- ④ 中学校の部活動を適正かつ効果的に行うため、学校生活におけるバランスのとれた活動時間の設定や設備の整備、外部指導者の活用を支援します。
- ⑤ 学校・家庭・地域が連携して、テレビやゲームなどのメディアを自律的にコントロールする力を身に付けさせる、規則正しい生活・学習習慣の確立を図ります。
- ⑥ 少子化に伴う児童生徒の減少を見据え、子どもにとってより良い教育環境を求め、小中学校の適正規模・適正配置に努めます。
- ⑦ 学校施設の計画的な整備・改修を推進し、快適な教育環境の確保に努めます。
- ⑧ 学校・家庭・地域それぞれの「教育力向上」を目指し、中学校区単位で、小小・小中連携教育を推進します。
- ⑨ 交通安全対策や安全な学校給食の提供など、子ども達の安全・安心の確保を図ります。

(※3) Q-U検査：学校生活における満足度と意欲、学級集団の状態を調べることができる検査

教 育 委 員 会

-教育長-

2018.5.11 現在

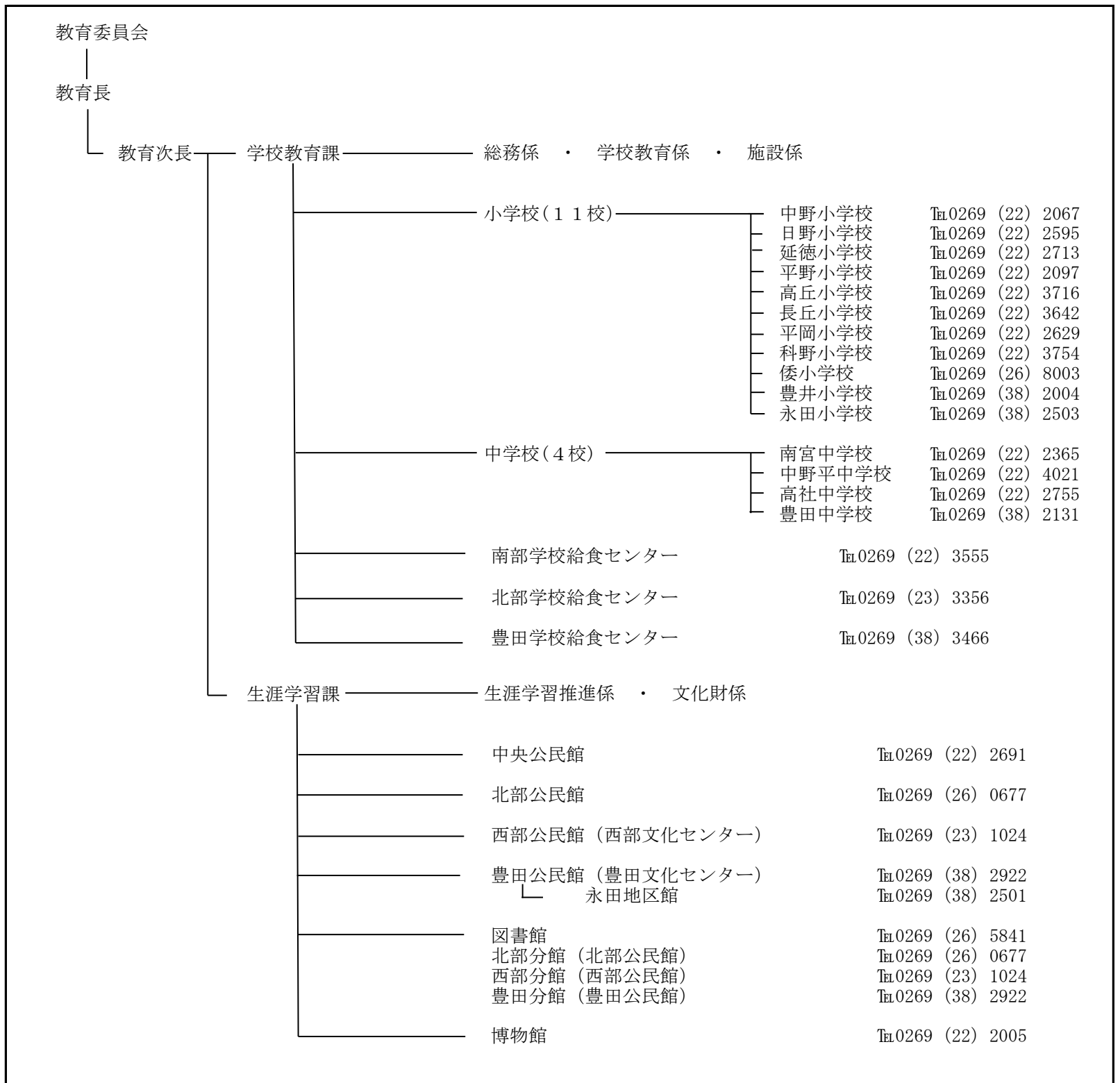
氏 名	役職名	任 期	就任年月日
小嶋 隆徳	教 育 長	2017. 5. 11 ～ 2020. 5. 10	2017. 5. 11

-教育委員-

氏 名	役職名	任 期	委員就任年月日
永江 文樹	教育長職務代理者	2016. 5. 11 ～ 2020. 5. 10	2016. 5. 11
市川 真一	委 員	2015. 6. 24 ～ 2019. 6. 23	2015. 6. 24
小野 良一	委 員	2017. 5. 11 ～ 2021. 5. 10	2017. 5. 11
山本 圭子	委 員	2018. 5. 11 ～ 2022. 5. 10	2018. 5. 11

-教育委員会組織図- (H30.4.1現在)

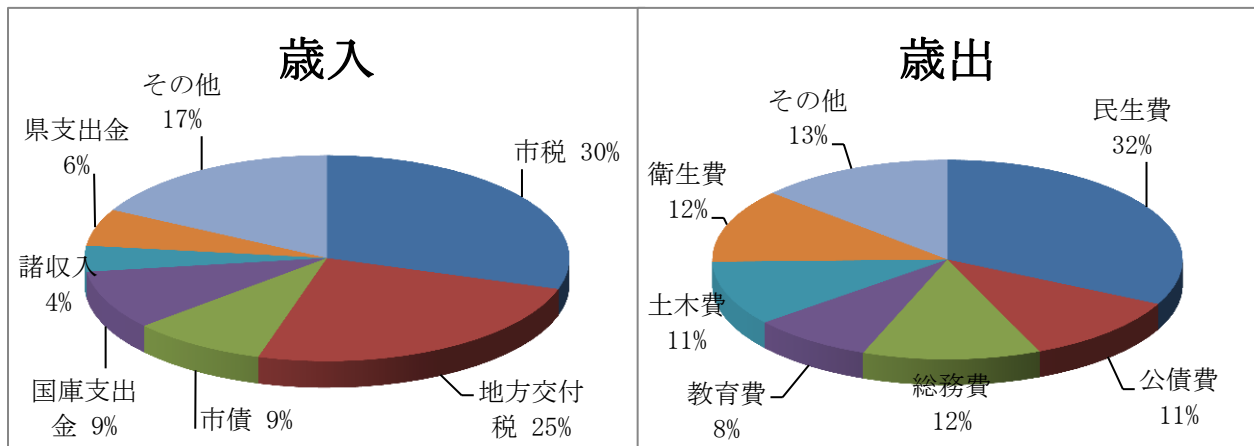
(事務局 TEL0269 (22) 2111 (代) 中野市役所本庁舎内)



学校教育課	総務係	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の庶務に関すること。 ・教育委員会の会議等に関すること。 ・規則、訓令等の制定改廃に関すること。 ・議会の議決を経るべき議案に関すること。 ・公印の管守に関すること。 ・教育行政の企画及び調整に関すること。 ・文書の收受、配布及び整理に関すること。 ・公告式に関すること。 ・儀式及び表彰に関すること。 ・事務局、学校その他の教育機関の職員(教職員(市町村立学校職員給与負担法(昭和23年法律第135号)第1条に規定する職員をいう。以下同じ。)以下「職員」という。)の任用及び配置に関すること。 ・職員の分限、懲戒、退職及び表彰に関すること。 ・職員の服務及び研修に関すること。 ・特別職(条例及び規則の規定に基づく設置のものを除く。)の任免に関すること。 ・公務災害補償に関すること。 ・教育行政の調査及び相談に関すること。 ・請願及び陳情に関すること。 ・広報及び広聴に関すること。 ・奨学金に関すること。 ・事務局内の他の課の主管に属さないこと。
	学校教育係	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の任用、配置、分限、懲戒、退職及び表彰に関すること。 ・教職員の服務及び研修に関すること。 ・教職員の福利厚生に関すること。 ・通学区域の設定及び変更に関すること。 ・学級編成に関すること。 ・学校運営の指導助言に関すること。 ・教科内容の取扱い指導に関すること。 ・教科書その他の教材の取扱いに関すること。 ・児童及び生徒の就学及び就学相談に関すること。 ・児童及び生徒の保健、安全、厚生及び福利に関すること。 ・学校環境の衛生管理に関すること。 ・学校人権教育の指導に関すること。 ・中野市就学相談委員会に関すること。 ・学校給食センターとの連絡調整に関すること。
	施設係	<ul style="list-style-type: none"> ・工事計画の策定及び教育財産の取得申出に関すること。 ・学校及び学校給食センターの整備に関すること。 ・学校及び教職員住宅の管理に関すること。
学校給食センター	<ul style="list-style-type: none"> ・給食センターの維持管理に関すること。 ・給食センターの運営に関すること。 ・学校給食に関すること。 ・その他給食センターに関すること。 	

生涯学習課	生涯学習推進係	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習課の庶務に関する事。 ・生涯学習基本構想に関する事。 ・中野市生涯学習推進会議に関する事。 ・中野市生涯学習推進本部に関する事。 ・生涯学習の企画及び調整に関する事。 ・生涯学習によるまちづくりに関する事。 ・生涯学習情報の収集、提供及び相談に関する事。 ・生涯学習の啓発に関する事。 ・生涯学習指導者の養成及び活用に関する事。 ・生涯学習ボランティアの養成に関する事。 ・社会教育計画の策定に関する事。 ・社会教育委員に関する事。 ・社会教育施設の管理及び整備に関する事。 ・社会教育関係団体の育成及び指導に関する事。 ・関係機関・団体との連絡及び調整に関する事。 ・その他生涯学習の推進に関する事。
	文化財係	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の調査、保護、管理及び活用に関する事。 ・中野市文化財保護審議会に関する事。
公民館		<ul style="list-style-type: none"> ・中野市公民館運営審議会に関する事。 ・公印の管守に関する事。 ・予算及び経理に関する事。 ・施設、備品の維持管理に関する事。 ・文書の保管処理に関する事。 ・事業の企画実施に関する事。 ・施設、備品の利用に関する事。 ・各種学級の開設に関する事。 ・講座、講演会等の開催に関する事。 ・社会教育資料の刊行、利用に関する事。 ・文化及び芸術に関する事。 ・分館事業に関する事。 ・関係役職員の研修に関する事。 ・視聴覚機材の整備、利用に関する事。 ・各種グループ、サークルの育成に関する事。 ・各種団体、機関との連絡提携に関する事。 ・青少年問題に関する事。 ・その他の公民館活動の普及浸透に関する事。
図書館		<ul style="list-style-type: none"> ・図書購入、整理、閲覧、貸出しに関する事。 ・ブックスタート事業、読み聞かせに関する事。 ・中野市立図書館協議会の運営に関する事。
博物館		<ul style="list-style-type: none"> ・郷土の歴史、民俗、自然科学等の生活文化に係る資料の収集、保管、保存及び展示に関する事。 ・プラネタリウムの運営に関する事。 ・各種講座、講演会等の開催に関する事。 ・中野市立博物館協議会の運営に関する事。

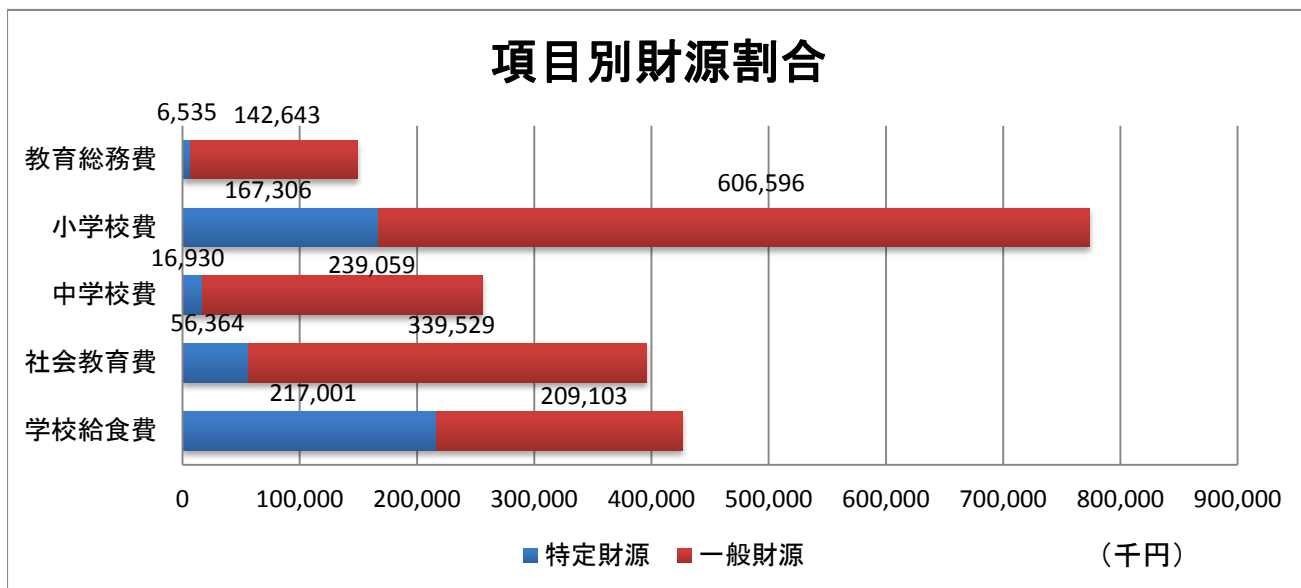
-平成30年度一般会計当初予算-



(単位：千円)

歳 入			歳 出		
款	予算額	構成比(%)	款	予算額	構成比(%)
1 市 税	6,234,600	29.87	1 議 会 費	187,960	0.9
2 地 方 譲 与 税	215,720	1.03	2 総 務 費	3,364,076	16.1
3 利 子 割 交 付 金	10,000	0.05	3 民 生 費	6,158,262	29.5
4 配 当 割 交 付 金	19,000	0.09	4 衛 生 費	1,766,777	8.5
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	18,000	0.09	5 労 働 費	27,399	0.1
6 地 方 消 費 税 交 付 金	789,000	3.78	6 農 林 水 産 業 費	1,368,231	6.6
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	7,000	0.03	7 商 工 費	681,268	3.3
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	42,000	0.20	8 土 木 費	2,171,635	10.4
9 地 方 特 例 交 付 金	24,000	0.11	9 消 防 費	797,882	3.8
10 地 方 交 付 税	5,155,000	24.70	10 教 育 費	2,001,066	9.6
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	5,900	0.03	11 公 債 費	2,308,444	11.1
12 分 担 金 及 び 負 担 金	242,070	1.16	12 予 備 費	40,000	0.2
13 使 用 料 及 び 手 数 料	237,034	1.14			
14 国 庫 支 出 金	1,938,487	9.29			
15 県 支 出 金	1,214,574	5.82			
16 財 産 収 入	73,786	0.35			
17 寄 附 金	230,100	1.10			
18 繰 入 金	1,488,720	7.13			
19 繰 越 金	200,000	0.96			
20 諸 収 入	846,009	4.05			
21 市 債	1,882,000	9.02			
歳 入 合 計	20,873,000	100	歳 出 合 計	20,873,000	100

-平成30年度教育費歳出項目別当初予算-



(単位:千円)

項目	予算額	構成比 (%)	財源		備考
			特定	一般	
1 教育総務費	149,178	7.5	6,535	142,643	
(1)教育委員会費	3,503	(0.2)	0	3,503	
(2)教育委員会事務局費	141,546	(7.1)	2,413	139,133	
(3)教職員住宅費	4,117	(0.2)	4,117	0	
(4)奨学基金費	12	(0.0)	5	7	
2 小学校費	773,902	38.7	167,306	606,596	
(1)小学校管理費	575,818	(13.2)	157,476	418,342	
(2)小学校教育振興費	198,084	(9.9)	9,830	188,254	
3 中学校費	255,989	12.8	16,930	239,059	
(1)中学校管理費	102,978	(5.1)	421	102,557	
(2)中学校教育振興費	153,011	(7.6)	16,509	136,502	
4 社会教育費	395,893	19.8	56,364	339,529	
(1)社会教育総務費	53,058	(2.7)	0	53,058	
(2)文化財保護費	68,299	(3.4)	34,110	34,189	
(3)公民館費	128,638	(6.4)	2,444	126,194	
(4)図書館費	82,717	(4.1)	1,078	81,639	
(5)博物館費	63,181	(3.2)	18,732	44,449	
5 学校給食費	426,104	21.3	217,001	209,103	
(1)学校給食センター費	426,104	(21.3)	217,001	209,103	
合計	2,001,066	100	464,136	1,536,930	

—教育行政のあゆみ— (新中野市)

□ 平成17年 (2005年)

- 4月1日 新中野市発足(旧中野市と豊田村合併)
- 4月24日 青木一市長2期目就任
- 5月11日 教育委員長に阿部敏明、教育委員に城本早月就任
- 〃 教育長に本山綱規就任
- 7月25日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) リチャード・ジョセフ・シェララ着任
- 8月1日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) デヴィン・パーカー・スノー、アダム・ジョン・ストークス着任
- 11月4日 NHKラジオ番組「ひるの散歩道」公開録音
- 11月9日 晋平・辰のメモリアル「シャンディクリアコンサート」開催
- 12月7日 財団法人中野市育英会解散

□ 平成18年 (2006年)

- 2月4日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 2月20日 南宮中学校武道場竣工式
- 2月25日 「第1回高野辰之忌」
- 3月27日 北部学校給食センター竣工式
- 3月28日 市指定無形文化財(工芸技術保持者)「中野土人形(立ヶ花人形) 西原邦夫氏」指定解除(死亡のため)
- 4月1日 青少年関係及び放課後児童教室関係が子育て課へ幼稚園関係が保育課へ移行
- 5月2日 教育委員に岡村郁子就任
- 5月11日 教育委員長に清水正就任
- 7月13日 図書館新情報システム稼働式
- 7月30日 十三崖チョウゲンボウ応援団設立
- 8月27日 「第27回北信越国民体育大会(剣道競技)」中野市で開催
- 10月14日 県立中野実業高等学校創立100周年記念式典

□ 平成19年 (2007年)

- 1月19日 市営野球場が信濃グランセローズの公式練習グラウンドに内定
- 2月4日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 2月6日 「高梨氏館跡」を国史跡に指定
- 〃 高梨氏の子孫・高梨政延氏から高梨家古文書約700点が寄託
- 3月 「中野市子ども読書活動推進計画」策定
- 3月31日 高遠山古墳保存整備実施設計完成
- 4月1日 中山晋平記念館、高野辰之記念館が市の所管施設に移行
- 〃 文化振興関係が文化振興課へ移行
- 〃 信濃グランセローズ、キャンブイン
- 4月5日 県立中野立志館高等学校開校式
- 5月13日 高梨氏館跡国史跡指定記念童門冬二氏講演会・館跡標柱除幕式
- 6月21日 教育委員に武田洋就任
- 7月14日 市営野球場で初の信濃グランセローズ公式戦
- 7月25日 南部学校給食センター竣工式
- 7月30日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) マシュー・レイノルズ、ヨーク・ピーチャー着任
- 9月19日 中野平中学校エレベーター設置工事完了
- 〃 豊井、永田小学校耐震補強工事完了
- 10月5日 中野小学校グラウンド整備工事完了
- 10月17日 柳沢遺跡から「銅戈」と「銅鐸」の破片が出土
- 10月29日 高遠山古墳保存整備工事着手

□ 平成20年 (2008年)

- 2月2日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月 「中野市生涯学習基本構想」策定
- 4月1日 スポーツ文化関係が文化スポーツ振興課へ移行
- 5月11日 教育委員に丸山扶美就任
- 7月18日 中野平中学校ビオトープ竣工式
- 8月3日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) デビッド・レイリング着任
- 8月14日 「銅戈・銅鐸」展示会
- 8月29日 山田邸引渡式
- 9月20日～21日 柳沢遺跡「銅戈・銅鐸」現地説明会
- 10月9日 元中野市長青木一氏逝去
- 10月26日 元中野市長故青木一氏中野市葬
- 11月10日 音声告知放送開始
- 11月23日 小田切治世市長就任

□ 平成21年 (2009年)

- 3月7日 県立中野高等学校卒業式・開校式
- 4月1日 市立博物館オープン
- 〃 教育長に栗原満就任
- 5月1日 市立博物館展示室オープン・記念講演
- 5月11日 市指定有形文化財「土偶」が大英博物館(イギリス)での展覧会へ出品決定
- 5月11日 教育委員に土屋正志就任
- 5月30日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 9月4日 豊田中学校アスベスト除去工事完了
- 9月18日 少年の主張長野県大会(会場:高社中学校)
- 9月18日 中野小学校耐震補強工事完了
- 〃 高丘小学校耐震補強工事完了
- 〃 科野小学校耐震補強工事完了
- 〃 南宮中学校耐震補強工事完了
- 11月20日 豊田中学校耐震補強工事完了
- 12月1日 平岡放課後児童クラブ(ひらっこ)オープン

□ 平成22年 (2010年)

- 1月22日 平野小学校グラウンド防球ネット設置工事完了
- 2月13日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月5日 県立中野実業高等学校開校式
- 3月12日 南宮中学校テニスコート整備工事完了
- 3月29日 日野小学校他アスベスト除去工事完了(日野、平岡、永田)
- 4月30日 (仮称)山田家資料館オープン
- 5月11日 教育委員長に土屋正志、教育委員に市村尚人就任
- 5月29日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 8月4日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) ダレン・ナカムラ着任
- 8月11日 姥ヶ沢遺跡出土の土偶の愛称を「姥ヶ沢ビーナス」に決定
- 8月～10月 市民教育懇話会(4会場)
- 9月17日 豊田中学校等別教室棟屋根葺替工事完了
- 10月4日 (仮称)山田家資料館で高橋由一油彩画の存在を確認
- 10月29日 中野小学校他トイレ洋式化工事(中野、日野、延徳)
- 10月29日 平野小学校他トイレ洋式化工事(平野、高丘)
- 10月29日 長丘小学校他トイレ洋式化工事(長丘、平岡、科野、倭、永田)
- 10月29日 南宮中学校他トイレ洋式化工事(南宮、中野平、高社)

□ 平成23年 (2011年)

- 2月26日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 2月29日 日和山神社鬼獅子が地域伝統芸能まつりに出演
- 5月18日 高橋由一油彩画の記者会見を実施
- 6月21日 教育委員に高橋智美就任
- 〃 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 8月～10月 市民教育懇話会(4会場)
- 9月16日 中野小学校屋内運動場天井改修工事完了
- 9月22日 豊田中学校特別教室棟屋根葺替工事完了

- 平成24年 (2012年)
 - 2月17日 永田小学校プール循環ろ過装置更新工事完了
 - 2月26日 「生涯学習市民のつどい」開催
 - 3月 「第2次中野市子ども読書活動推進計画」策定
 - 3月26日 科野小学校グラウンドバックネット更新工事完了
 - 〃 中野小学校グラウンドバックネット更新工事完了
 - 5月11日 教育委員に岡村博子就任
 - 5月21日 日食観察会「金環日食を見よう！」
 - 5月26日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
 - 6月16日～17日 (仮称)山田家資料館 初夏の邸内開放と綿くり体験
 - 8月6日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) プレア・ウィリアムズ、アンソニー・ガーディア着任
 - 8月10日 長丘小学校風力発電機設置工事完了
 - 9月6日 第1回中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会
 - 11月～3月 博物館常設展示室改修工事
 - 11月23日 池田茂市長就任

- 平成25年 (2013年)
 - 2月8日 倭小学校屋外トイレ改修工事完了
 - 2月25日 「生涯学習市民のつどい」開催
 - 3月20日 第1回ふるさとレポート発表会開催
 - 3月25日 柳沢遺跡出土品一括を県宝指定
 - 3月28日 高橋由一油彩画寄贈
 - 4月1日 教育長に小嶋隆徳就任
 - 4月2日 市立図書館開館時間延長試行事業(3月27日まで)
 - 5月13日 教育委員長に市村尚人、教育委員に青木幸子就任
 - 6月 市立図書館開館20周年
 - 6月1日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
 - 6月1日～30日 (仮称)山田家資料館 特別企画展
 - 7月29日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) フランク・トランベッティ着任
 - 7月31日 市指定天然記念物「壁田城山のイヌザクラ」指定解除(倒木のため)
 - 9月10日 平野小学校グラウンド整備工事完了
 - 10月18日 南宮中学校図書室
 - 第1音楽室エアコン設置工事完了
 - 10月18日 平野小図書室、音楽室エアコン設置工事完了
 - 10月31日 屋内運動場非構造部材耐震化工事(日野、豊井)
 - 11月12日～13日 夢の教室(中野小)
 - 11月20日 中野市子ども読書活動推進連絡会議先進地視察(下諏訪町、山形村)
 - 11月30日～12月28日 市立博物館新収蔵展「県宝柳沢遺跡出土品」～ふるさとへ戻った銅戈(どうか)・銅鐸(どうか)たち～
 - 12月8日 記念講演会「柳沢遺跡と弥生社会」
 - 12月21日 市立図書館開館20周年記念講演会

- 平成26年 (2014年)
 - 1月31日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了(中野、南宮)
 - 2月15日～3月9日 陣屋カフェ講座(全6回)
 - 2月16日 「生涯学習市民のつどい」開催
 - 2月25日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了(高丘)(高丘)
 - 3月 中野市文化財調査報告書第8集『東江部村山田庄左衛門家資料目録 山田家のくらしと文化―書画・工芸編―』発刊
 - 3月20日 中央公民館ほか耐震補強工事完了
 - 〃 中央公民館非常用自家発電装置入替工事完了
 - 〃 中央公民館高圧受電設備改修工事完了
 - 3月22日 「生涯学習市民のつどい 講演会」開催
 - 3月30日 市立博物館ふるさとレポート発表会
 - 4月1日 市立図書館平日開館時間を午後7時まで延長
 - 5月12日 教育委員長に長島克己就任
 - 5月31日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
 - 6月7日～22日 (仮称)山田家資料館特別展
 - 6月11日～8月17日 市立博物館展示「銅戈・銅鐸と柳沢遺跡」
 - 6月28日 遺跡見学会
 - 7月20日 市立博物館講演会「栗林式土器と柳沢遺跡」
 - 8月3日 市立博物館講演会「青銅器と柳沢遺跡」
 - 8月4日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) マイケル・スミス、ダニエル・カチェン着任
 - 8月21日 「柳沢遺跡出土品一括」を重要文化財に指定
 - 8月7日～10日 子ども音楽講座「ミュージカルを楽しもう！」
 - 8月29日 高丘小学校グラウンド整備工事完了
 - 11月6～7日 夢の教室(長丘小、平岡小、科野小、倭小)
 - 9月4日 中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会答申
 - 9月12日 平岡小学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
 - 10月15日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了(倭小)
 - 10月27日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了(平野小)
 - 10月31日 高丘小学校、中野平中学校図書室、音楽室 エアコン設置工事完了
 - 11月21日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了(延徳小)
 - 12月25日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了(永田小)

□ 平成27年 (2015年)

- 1月9日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了 (科野小)
- 2月8日 H26年度「なかの21市民講座」
- 2月21日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月6日 屋内運動場・武道場非構造部材耐震化工事完了 (中野平中)
- 3月15日 市立博物館ふるさとレポート発表会
- 4月1日 市立図書館祝日開館実施
- 4月9日 外国語指導助手 (ALT) イザベル・コスクユエラ 着任
- 4月26日 市立博物館 展示室・プラネタリウム無料公開
- 5月4日 H27年度 中野市成人式
- 5月30日～6月28日 合併10周年記念事業「陣屋のまちの文化力」
- 6月6日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 6月24日 教育委員に市川真一就任
- 6月30日 科野小学校、高社中学校図書室、音楽室エアコン 工事完了
- 7月6日 中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針 (案) 策定
- 7月17日 延徳小学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
- 7月18日～10月10日 博物館・志賀高原ロマン美術館共同企画 「アーティストインプラネタリウム！」
- 7月28日～31日 子ども音楽講座「ミュージカルを楽しもう！」
- 8月1日～9月27日 合併10周年記念事業 「受け継がれた農具たち～豊田の民具～」
- 8月3日 外国語指導助手 (ALT) ミッシェル・ダーハー、マリッサ・ラウ着任
- 8月24日 「小林家文書一括」を市指定有形文化財に指定
- 8月25日～9月30日 中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針 (案) 市民説明会 (全11回)
- 8月30日 博物館講演会 “モノ” 語り～「もののけ姫」から見た日本文化
- 8月31日～9月4日 夢の教室 (日野小、延徳小、平野小、高丘小、豊井小、永田小)
- 8月31日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了 (豊田中)
- 9月5日～20日 陣屋カフェ講座 (全5回)
- 9月8日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了 (長丘小)
- 9月9日 高社中学校グラウンド整備工事完了
- 9月18日 中央公民館窓ガラス飛散防止フィルム貼付工事完了
- 9月24日 県指定天然記念物「八生 (やおい) のカヤ」指定解除 (倒木による滅失)
- 10月16日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了 (平岡小)
- 10月16日 屋内運動場・武道場非構造部材耐震化工事完了 (高社中)
- 10月17日～12月20日 合併10周年記念事業 替佐築堤事業出土品展 ～5000年の生命～縄文土器展
- 10月25日 博物館講演会 「縄文の世界」
- 11月21日 合併10周年記念事業 辰野 勇氏 まちづくり講演会
- 11月22日 博物館講演会 「千田遺跡の調査」
- 12月6日 博物館講演会 「北信の縄文時代」
- 12月14日～18日 中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針 (案) 保護者懇談会 (全4回)
- 12月28日 北部公民館高圧受変電設備等改修工事完了

□ 平成28年 (2016年)

- 1月30日 H27年度「なかの21市民講座」
- 2月21日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月 中野市教育大綱策定
- 3月20日 市立博物館ふるさとレポート発表会
- 4月 中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針 (案) の修正案策定
- 4月17日 市立博物館 展示室・プラネタリウム無料公開
- 5月11日 教育委員に永江文樹就任
- 5月22日～6月18日 中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針 (案) 修正案市民説明会 (全11回)
- 5月28日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 5月28日～7月3日 市立博物館企画展示 高橋由一作品 -最初の洋画家と山田家-
- 6月10日 西部公民館1階空調機改修工事完了
- 6月11日～19日 (仮称) 山田家資料館特別展・邸内公開
- 7月9日～8月28日 市立博物館特別公開『青銅器埋納坑 修復完了』
- 7月1日 日野小学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
- 7月1日 豊井小学校図書室エアコン設置工事完了
- 7月1日 豊田中学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
- 7月25日 外国語指導助手 (ALT) クリスチャン・ゴンザレス 着任
- 8月9日～12日 子ども音楽講座「ミュージカルを楽しもう！」
- 9月6日 平岡小学校グラウンド整備工事完了
- 9月10日～24日 市立博物館主催 陣屋カフェ講座 (全5回)
- 9月13日～30日 夢の教室 (全小学校)
- 9月28日 中野市総合教育会議において中野市小学校及び中学校適正規模等基本方針決定
- 9月30日 北部公民館2階トイレ洋式化改修工事完了
- 10月7日 中央公民館非常放送用アンブ取替工事完了
- 10月8日～12月11日 市立博物館秋季展「最古の前方後円墳 高遠山古墳～中野市の前方後円墳と前方後方墳～」
- 10月9日 北部公民館開館30周年記念事業 「星空のバイオリン演奏会&上映会」
- 10月15日 市立博物館秋季展 第1回記念講演会「高遠山古墳とは何か」
- 10月17日 西部公民館1階トイレ洋式化改修工事完了
- 11月12日～20日 (仮称) 山田家資料館 秋の特別企画
- 11月13日 市立博物館秋季展 第2回記念講演会 「高遠山古墳の時代」
- 11月23日 池田茂市長2期目就任
- 11月29日 「旧山田家住宅奥座敷」ほか6件を国登録有形文化財に登録

□ 平成29年（2017年）

- 1月 「第3次中野市子ども読書活動推進計画」策定
- 1月28日 H28年度「なかの21市民講座」花田景子さん
- 1月31日 中野市小学校統合準備委員会発足
- 1月31日 市指定天然記念物「新保豊田神社のクスギ」指定解除（倒木のため）
- 2月13日 市立博物館トイレ改修工事完了
- 2月18日 市立博物館共催講演会「植物の想いを語る」
- 2月26日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月 「第2次中野市生涯学習基本構想」策定
- 3月4日 市立博物館講演会「近世の千曲川洪水と地域」
- 3月24日 市立博物館ふるさとレポート発表会
- 3月21日 北部学校給食センター 食器（角仕切皿）購入納品完了
- 3月24日 市指定有形文化財「尾張高梨家史料一括」、「憲徳学校扁額」指定
- 3月24日 西部公民館軒樋改修工事完了
- 3月31日 「中野市文化財調査報告書第11集 山田庄左衛門家文書目録」発刊
- 4月16日 市立博物館展示室・プラネタリウム無料公開
- 5月11日 教育長に小嶋隆徳、同職務代理に長島克己就任
〃 教育委員に小野良一就任
- 5月27日～7月17日 市立博物館企画展「逸品展-新指定文化財と新収蔵品」
- 5月30日 第2回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
- 6月1日 西部公民館空調機改修工事完了
- 6月3日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 6月10日～18日 （仮称）山田家資料館 春の特別展示・邸内公開
- 6月29日 豊田文化センターホール電動式移動観覧席修繕工事完了
- 6月30日 長丘小学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
〃 倭小学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
〃 永田小学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
- 6月30日 北部公民館1階トイレ洋式化改修工事完了
- 7月27日 西部公民館トイレ洋式化改修工事完了
- 8月4日 南部・豊田学校給食センター 食器（角仕切皿）購入 納品完了
- 8月28日～9月29日 夢の教室（全小学校）
- 9月7日～10月6日 中野市学校給食センター集約化（案）に対するパブリックコメントを実施
- 9月8日 中野小学校グラウンド整備工事完了
- 9月20日 第2回中野市北部地区小学校統合準備委員会開催
- 9月20日～12月10日 重要文化財柳沢1・5号銅戈及び2号銅鐙を兵庫県立考古博物館へ貸出
- 9月21日 第3回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
- 9月23日～12月3日 市立博物館企画展「高丘丘陵の古代窯跡群-奈良時代の大窯業地帯-」
- 10月1日 市立博物館講演会「進化する縄文土器～越後と信州の顔を持つ中野市千田遺跡・姥ヶ沢遺跡の土器～」
- 10月7日 中央公民館非常用アンプ取替工事完了
- 10月9日～11月5日 市立博物館主催 陣屋カフェ講座（全5回）
- 11月3日～12月10日 市立博物館公開展示「高橋由一作品」
- 11月11日～19日 （仮称）山田家資料館 秋の特別展示・邸内公開
- 11月18日 （仮称）山田家資料館特別講演会
「帝国議会貴族院議員としての山田庄左衛門-山田家文書から分かること-」
- 12月14日 中野市立小学校及び中学校条例の一部を改正し、北部地区統合小学校の名称を「高社（こうしゃ）小学校」に、豊田地域統合小学校の名称を「豊田（とよた）小学校」に決定
- 12月14日 中野市学校給食センター条例の一部を改正し、平成31年度末をもって豊田学校給食センターを廃止することを決定

□ 平成30年（2018年）

- 1月20日 H29年度「なかの21市民講座」羽生善治さん
- 2月25日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月 「中野市文化財調査報告書第12集 山田庄左衛門家文書目録V」、「中野市文化財調査報告書第13集 中野市域所在古文書目録」発刊
- 3月1日 埋蔵文化財発掘調査報告書「琵琶島（滝脇）遺跡」発刊
- 3月6日 第3回中野市北部地区小学校統合準備委員会開催
- 3月24日 市立博物館ふるさとレポート発表会
- 3月27日 第4回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
- 4月15日 市立博物館展示室・プラネタリウム無料公開
- 4月25日 第4回中野市北部地区小学校統合準備委員会開催
- 5月11日 教育長職務代理に永江文樹、教育委員に山本圭子就任
- 5月26日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 5月31日 第5回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
- 6月9日～6月17日 （仮称）山田家資料館 平成30年度春の特別展示・邸内公開
- 7月12日 第5回中野市北部地区小学校統合準備委員会開催
- 7月28日～8月6日 中学生海外留学研修（オーストラリアビクトリア州メルボルン市）
- 7月30日 外国語指導助手（ALT）キャサリン・ホール、モニカ・ワーデン着任
- 8月6日 北部学校給食センター食器購入（ご飯・汁カップ）納入完了
- 8月11日 市立博物館講演会「巨大望遠鏡でせまる宇宙のなぞ」
- 8月30日～9月29日 夢の教室（全小学校）
- 9月14日 延徳小学校グラウンド整備工事完了
- 9月27日 第6回中野市北部地区小学校統合準備委員会開催
- 10月2日 第6回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
- 10月10日～11月14日 学芸員サロン講座
- 10月31日 高丘小学校教室棟外壁ほか改修工事完了
- 11月10日～11月18日 （仮称）山田家資料館 秋の特別展示・邸内公開
- 11月24日 （仮称）山田家資料館特別講演会
「幕末から明治期の西江湖篠田家～地域資料の活用をとおして～」

3 学校教育

学 校 教 育

-学校一覧表-

(H30.5.1現在)

学校名	所在地	創立年月日	校長名	教頭名	
小学校	中野	中野1804	明治22年4月1日	志川 真一	塚田 智紀
	日野	新野827	明治22年4月1日	福澤みゆき	牛山 俊彦
	延徳	三ツ和1731	明治22年4月1日	町田 喜範	竹内 由紀
	平野	江部1359-4	明治22年4月1日	馬場 広一	野池 徹哉
	高丘	草間1505	明治22年4月1日	江村 裕晴	宮本由希子
	長丘	壁田1572	明治22年4月1日	藤村 祥江	上野恵佐夫
	平岡	金井80	明治43年4月1日	下川 昌平	藤井 善章
	科野	越849	明治22年4月1日	湯本 和子	宮澤 俊樹
	倭	田上322	明治34年4月1日	青木 修	齋藤 義和
	豊井	上今井3435-1	明治35年4月1日	池田 幹男	依田 隆生
	永田	永江1824-4	明治 7年4月1日	伊藤 茂	大塚永利子
中学校	南宮	南宮1-12	昭和30年12月1日	芳原 毅彦	小野沢伸二
	中野平	片塩165	昭和33年 5月1日	有賀 泰司	飯島 秀紀
	高社	笠原190	昭和37年 4月2日	館林 弘毅	三井 康幸
	豊田	豊津4296-1	昭和46年 4月1日	有賀 透	両澤 宏樹

-学校職員数-

(H30.5.1現在)

区分 学校名	県 費											市 費									
	校 長	教 頭	教 諭		講 師	養 護 教 諭	養 護 助 教 諭	栄 養 教 諭	栄 養 職 員	事 務	小 計	非 常 勤 講 師	養 護 助 手	事 務 職 員	図 書 館 事 務	特 別 支 援 員 他	小 計	学 校 医	歯 科 医	薬 劑 師	
			男	女																	
小 学 校	中野	1	1	13	16	7	1	1			2	42	1		1	7	9	5	4	1	
	日野	1	1	4	4	2	1				1	14			1	2	3	3	1	1	
	延徳	1	1	3	5	1	1				1	13			1	4	5	3	1	1	
	平野	1	1	9	12	5	1				1	30		1	1	6	8	4	3	1	
	高丘	1	1	4	4	1	1				1	13			1	3	4	3	1	1	
	長丘	1	1	4	2	3	1				1	13			1	2	3	3	1	1	
	平岡	1	1	7	6	4	1				1	21			1	4	5	3	1	1	
	科野	1	1	4	4	1	1				1	13			1	3	4	3	1	1	
	倭	1	1	2	4		1				1	10	1		1	2	4	3	1	1	
	豊井	1	1	4	4		1				1	12			1	2	3	3	1	1	
	永田	1	1	3	4	2	1				1	13			1	3	4	3	1	1	
計	11	11	57	65	26	11	1	0	0	12	194	2	0	1	11	38	52	36	16	11	
中 学 校	南宮	1	1	19	12	2	1		2		1	39	1	1	1	1	7	11	5	3	1
	中野平	1	1	15	6	1	1				1	26	2		1	1	3	7	4	2	1
	高社	1	1	10	4	1	1		1		1	20	2		1	1	3	7	4	3	1
	豊田	1	1	5	3		1		1		1	13	2		1	1	3	6	3	1	1
	計	4	4	49	25	4	4	0	4	0	4	98	7	1	3	4	16	31	16	9	4

-小・中学校通学区域-

小学校	地区名	中学校
中野小学校	中町、東町、西町、普代、松川、東松川、栗和田、	南宮中学校
	上小田中、下小田中、西条、一本木、東吉田	
日野小学校	間山、新野、高遠、更科、東山団地	
延徳小学校	桜沢、大熊、北大熊、小沼、篠井、新保	
平野小学校	東江部、西江部、泉団地、岩船、吉田、片塩、七瀬、	中野平中学校
	長嶺	
高丘小学校	安源寺、栗林、牛出、立ヶ花、草間、日和、大俣	
長丘小学校	田麦、厚貝、壁田、古牧	高社中学校
平岡小学校	新井、若宮、竹原、長元坊、金井、南間長瀬、	
	北間長瀬、東笠原、西笠原	
科野小学校	赤岩、越、深沢	
倭小学校	柳沢、田上、岩井、岩井東、中小屋、牧ノ入	豊田中学校
豊井小学校	上今井、替佐、美沢、笠倉、裕、奥手山	
永田小学校	穴田、毛の川、南永江、北永江、梨久保、涌井、	
	親川、三俣、赤坂、豊田深沢	

※2020年4月1日から、長丘小学校、平岡小学校、科野小学校、倭小学校が統合し、高社（こうしゃ）小学校として開校されます。

※2021年4月1日から、豊井小学校、永田小学校が統合し、豊田（とよた）小学校として開校されます。

平成30年度 児童・生徒数

平成30年5月1日現在

		1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		合 計		
		学級	児童生徒数	学級	児童生徒数	学級	児童生徒数	学級	児童生徒数	学級	児童生徒数	学級	児童生徒数	学級		児童生徒数
														普通	特支	
小 学 校	中野	4	136	4	138	4	142	4	132	4	132	4	138	24	3	818
	日野	1	8	1	12	1	10	1	10	1	18	1	10	6	2	68
	延徳	1	23	1	28	1	21	1	24	1	33	1	27	6	2	156
	平野	3	92	2	65	3	82	3	88	2	69	3	91	16	4	487
	高丘	1	25	1	13	1	27	1	25	1	35	1	30	6	2	155
	長丘	1	12	1	9	1	6	1	18	1	12	1	12	6	2	69
	平岡	2	49	2	43	2	39	2	43	2	46	2	46	12	2	266
	科野	1	12	1	3	1	12	1	7	1	7	1	13	6	2	54
	倭	1	7	1	9	1	7	1	2	1	12	1	8	6	0	45
	豊井	1	18	1	16	1	28	1	19	1	25	1	25	6	1	131
	永田	1	7	1	10	1	4	1	12	1	9	1	6	6	2	48
	計	17	389	16	346	17	378	17	380	16	398	17	406	100	22	2,297
中 学 校	南宮	5	167	6	194	5	172							16	5	533
	中野平	3	111	3	110	4	121							10	3	342
	高社	2	64	2	64	3	81							7	2	209
	豊田	1	21	1	23	1	31							3	2	75
	計	11	363	12	391	13	405							36	12	1,159
合 計														136	34	3,456

- 児童・生徒の体位（平均） -

中野市：H29 長野県：H29

区 分			身 長 (cm)		体 重 (kg)		
			男	女	男	女	
小 学 校	1 年	中野・下高井	117.1	115.5	21.4	20.7	
		長野県	116.5	115.3	21.2	20.6	
	2 年	中野・下高井	122.6	121.3	24.4	24.0	
		長野県	122.1	121.2	23.8	23.1	
	3 年	中野・下高井	128.1	127.2	27.0	26.7	
		長野県	127.5	126.9	26.4	26.1	
	4 年	中野・下高井	133.4	133.0	30.3	29.8	
		長野県	133.5	133.3	30.5	29.9	
	5 年	中野・下高井	138.9	140.0	34.2	34.5	
		長野県	138.9	139.8	34.4	33.6	
	6 年	中野・下高井	145.3	147.3	38.4	39.8	
		長野県	144.5	146.2	37.5	38.4	
	中 学 校	1 年	中野・下高井	152.0	151.7	43.3	43.8
			長野県	152.9	151.7	43.9	43.3
2 年		中野・下高井	160.7	155.0	49.5	48.1	
		長野県	159.5	154.7	48.4	46.8	
3 年		中野・下高井	165.8	156.6	54.5	50.7	
		長野県	164.8	156.0	53.7	49.0	

※学校保健安全法施行規則の一部改正（平成 28 年 4 月 1 日施行）により、座高は、必須検査項目から削除されました。

- 中学校卒業者の進路状況（平成 29 年度卒業生） -

区 分		人 員	割 合 (%)
進 学 者 (就職進学者含む)	高等学校全日制	427	93.2
	高等学校定時制	3	0.7
	高等学校通信制	13	2.8
	高等専門学校	8	1.8
	特別支援学校高等部	6	1.3
	計	457	99.8
	教育訓練機関等	専修学校	0
	各種学校	0	0.0
	公共職業能力開発施設等	0	0.0
	計	0	0.0
就 職 者		1	0.2
上 記 以 外		0	0.0
合 計		458	100.0

－特別支援教育－

児童生徒の特別支援教育の充実並びに適正な教育措置を図るため、中野市就学相談委員会を設置。

中野市就学相談委員 (H30.5.1現在)

区 分	氏 名	区 分	氏 名
識見を有する者	今井 陽二	中野市校長会	青木 修
	佐藤 真紀	特別支援学級 担任教諭	丸山 浩子
	金井 隆司		市村 麻理子
医師	今井 寿郎	中野市職員	山崎 まゆみ
	坂江 芳朗		小畑 悦子

－要保護・準要保護児童就学援助費・特別支援教育就学奨励費 (H29年度実績)－

小学校

扶 助 内 容		対象人数(人)	支給額(円)
要保護・ 準要保護生徒 就学援助費	学用品費等	198	6,507,279
	入学準備費	58	2,599,600
	医 療 費	2	13,280
	学校給食費	197	9,320,580
特別支援教育就学奨励費		75	2,245,965

中学校

扶 助 内 容		対象人数(人)	支給額(円)
要保護・ 準要保護生徒 就学援助費	学用品費等	139	11,984,444
	医 療 費		
	学校給食費	135	7,717,779
特別支援教育就学奨励費		58	2,474,301

-学校施設等の状況-

1 校地面積

(H30.4.1現在)

区分 学校名	校地総面積(m ²)	校 地 内 訳			
		校舎敷地(m ²)	屋外運動場(m ²)	その他実験実習地(m ²)	
小 学 校	中野	33,065	18,419	13,622	1,024
	日野	17,485	7,923	8,445	1,117
	延徳	14,994	7,071	7,631	292
	平野	14,320	9,387	4,706	227
	高丘	16,721	11,157	5,425	139
	長丘	18,339	9,178	7,948	1213
	平岡	18,792	9,988	6,288	2,516
	科野	30,438	7,189	12,462	10,787
	倭	12,195	7,717	4,278	200
	豊井	14,697	7,451	6,642	604
	永田	23,696	7,331	15,116	1,249
	計	214,742	102,811	92,563	19,368
	中 学 校	南宮	32,458	19,202	13,130
中野平		30,924	16,404	14,384	136
高社		29,271	15,428	13,781	62
豊田		24,788	6,537	11,551	6700
計		117,441	57,571	52,846	7,024

2 校舎面積

(H30.4.1現在)

区分 学校名	総面積(m ²)	校 舎			屋内運動場 面積(m ²)	
		鉄筋コンクリート (m ²)	鉄骨(m ²)	木造(m ²)		
小 学 校	中野	9,482	9,228	254	1,524	
	日野	4,473	4,376	51	838	
	延徳	5,020	4,922	98	929	
	平野	6,387	5,167	1,220	1,003	
	高丘	4,139	4,062	35	808	
	長丘	3,894	3,819	75	921	
	平岡	5,609	5,599	10	1,303	
	科野	3,238	3,170	68	680	
	倭	3,305	3,253	10	890	
	豊井	4,168	4,143		933	
	永田	3,753	3,753		838	
	計	53,468	51,492	1,821	155	10,667
	中 学 校	南宮	12,088	11,901	187	1,382 (2,578)
中野平		8,492	8,458	34	1,492 (2,068)	
高社		9,254	9,203	51	1,328 (2,295)	
豊田		5,461	5,006	455	1,080	
計		35,295	34,568	727	5,282 (6,941)	

()内は武道場を含む

3 プール設置状況

(H30.4.1現在)

学校名	設置月日	水槽規格	工事費(円)	附属設備					
				洗 眼	シ ャ ワ ー	更 衣 室	ト イ レ	浄 化 装 置	
小 学 校	中野	S11.7 S59.7	{ 25×14 14×14 25×16	(寄附) 68,800,000	○	○	○	○	○
	日野	S37.7	25×11	1,830,000	○	○	○	○	○
	延徳	S56.7	25×11 10×6	54,180,000	○	○	○	○	○
	平野	S58.7	25×12 10×6	69,250,000	○	○	○	○	○
	高丘	S37.7	25×11 11×5	2,400,000	○	○	○	○	○
	長丘	H13.9	25×13 8×6	104,400,000	○	○	○	○	○
	平岡	S38.8	25×11 10×8	6,170,000	○	○	○	○	○
	科野	S38.7	25×11 20×3	4,920,000	○	○	○	○	○
	倭	S38.7	25×11 25×3	4,477,000	○	○	○	○	○
	豊井	H15.2	25×17	93,222,000	○	○	○	○	○
	永田	S56.7	25×17	42,680,000	○	○	○	○	○
中 学 校	南宮	S39.8	50×17	(寄附)	○	○	○	○	○
	中野平	H13.11	25×13	105,105,000	○	○	○	○	○
	高社	S40.8	50×15	8,000,000	○	○	○	○	○
	豊田	S51.7	25×15	25,500,000	○	○	○	○	○

4 学校施設改築状況

(H30.4.1現在)

学 校 名	改 築 年 度		
	校 舎	屋内運動場	そ の 他
中野小学校	S55 (2,387㎡) S56 (1,904㎡) S58 (1,552㎡) S60 (2,064㎡) H16 (17㎡)	S55 (353㎡) S59 (1,171㎡)	付属室等 S59 (34㎡)
日野小学校	S54 (40㎡) S56 (1,048㎡) S56 (10㎡) S62 (2,491㎡)	S62 (838㎡)	付属室等 S63 (46㎡)
延徳小学校	S56 (10㎡) S61 (1,931㎡) S62 (2,003㎡) S63 (53㎡) H15 (33㎡)	H15 (929㎡)	付属室等 S56 (61㎡)
平野小学校	S57 (2,080㎡) H7 (66㎡) S58 (1,723㎡) H9 (280㎡) S63 (10㎡) H15 (1,056㎡) H3 (27㎡) H16 (28㎡) H6 (27㎡) H19 (10㎡)	H3 (1,003㎡)	付属室等 S58 (38㎡) 付属室等 H3 (39㎡)
高丘小学校	S55 (1,258㎡) S56 (1,025㎡) S57 (986㎡)	S55 (808㎡)	付属室等 S56 (20㎡) 付属室等 H1 (42㎡)
長丘小学校	H13 (2,903㎡)	H13 (921㎡)	付属室等 H13 (70㎡)
平岡小学校	S59 (2,079㎡) S60 (2,175㎡)	H16 (1,303㎡)	付属室等 S60 (52㎡)
科野小学校	S55 (954㎡) S56 (1,576㎡)	S55 (680㎡)	付属室等 S56 (22㎡) 付属室等 S60 (6㎡)
倭小学校	S57 (2,363㎡) S58 (10㎡)	S63 (890㎡)	付属室等 S38 (42㎡)
豊井小学校	S35 (25㎡) S51 (1,383㎡) S54 (1,736㎡)	S60 (933㎡)	付属室等 H15 (91㎡)
永田小学校	S55 (2,809㎡) H4 (34㎡)	S55 (838㎡)	付属室等 S56 (72㎡)
南宮中学校	H7 (1,365㎡) H8 (3,611㎡) H9 (3,219㎡) H10 (1,235㎡)	H7 (1,382㎡)	付属室等 S42 (20㎡) 武道場 S53 (689㎡) 付属室等 H7 (54㎡) 武道場 H17 (507㎡)
中野平中学校	H12 (6,170㎡) H13 (140㎡)	H13 (1,492㎡)	武道場 H13 (576㎡) 付属室等 H13 (114㎡)
高社中学校	H14 (3,702㎡) H15 (2,484㎡) H16 (652㎡)	H15 (1,328㎡)	武道場 S51 (412㎡) 付属室等 H16 (9㎡) 武道場 H16 (555㎡)
豊田中学校	S46 (1,248㎡) S47 (2,711㎡) H13 (353㎡) H16 (9㎡)	S48 (1,080㎡)	付属室等 S51 (60㎡)

※校舎には、校舎のほか倉庫、粘土小屋、通路等も含む。

※付属室等：プール等に付属する更衣室、トイレ及び浄化槽の機械室等をいう。

—教職員住宅—

(H30.10.1現在)

住宅番号	建築年度	戸数	所在地	構造	面積(m ²)	備考
1	H2	1棟1戸	田上875番地4	木造平屋建	63.76	
2	S63	〃	三ツ和1668番地2	〃	66.79	
3～8	H6	1棟6戸	小田中460番地1	R C造3階建	187.80	A棟
9～12	H8	1棟4戸	〃	〃	187.80	C棟
13～18	H9	1棟6戸	〃	〃	188.50	D棟
19～22	H10	1棟4戸	〃	〃	187.80	E棟
23	H10	1棟1戸	永江3754番地5	木造平屋建	92.48	
24・25	S60	1棟2戸	豊津2926番地7	木造2階建	138.81	
26・27	H6	1棟2戸	豊津4195番地6	木造2階建	155.00	

(教職員住宅合計 27戸)

※旧2号 平成30年9月解体により廃止

—中野市奨学金—

学校教育法に定める国内の大学、短期大学、高等専門学校、専修学校及び高等学校に在学する者（通信制及び通信教育を除く）で、勉学に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みのある者に奨学金を貸与（無利息）する。

1 貸付を受ける者の要件

- (1) 中野市内に引続き1年以上居住している（いた）者であること。
- (2) 学業成績、性行が優秀でかつ健康であること。
- (3) 経済的理由によって就学困難と認められること。
- (4) 他の団体※から別に奨学金の貸与を受けていないこと。

※日本学生支援機構（旧日本育英会）等

2 貸与額及び償還年数

区 分	貸 与 月 額	償 還 年 数
高 等 学 校	18,000～35,000円	6～9年
高等専門学校	21,000～48,000円	6～12年
大 学	42,000～61,000円	12～22年
短 期 大 学	42,000～57,000円	6～8年
専 修 学 校	18,000～57,000円	6～16年

3 貸付状況検討

(H30.10.1現在)

年度	新規貸付数(人)			年度内貸付 (見込)額(円)	貸付中 (人)	償還済 (人)	償還中 (人)	償還 猶予中 (人)	停止中 (人)
	高校	大学等	合計						
14	0	5	5	3,504,000		5			
15	2	6	8	6,804,000		6			
16	2	5	7	10,269,000		3			
17	0	6	6	11,028,000		9			
18	1	9	10	13,050,000		3	28		
19	0	7	7	12,720,000		5	30		
20	0	11	11	17,487,000		6	26		
21	1	8	9	17,448,000		5	27		
22	0	7	7	15,408,000		5	33	1	
23	0	9	9	16,740,000		5	37		
24	2	6	8	14,811,000	24	5	44	1	
25	1	7	8	14,343,000	25	4	48	1	
26	0	7	0	15,468,000	25	5	55		
27	0	5	5	16,452,000	22	6	54	2	0
28	0	5	5	15,768,000	22	5	50	2	0
29	0	6	6	14,616,000	21	2	57	2	0
30	0	4	4	12,816,000	18	5	55	1	0

4 学校給食

学校給食

一 沿革

当市の学校給食は、平成 17 年 4 月 1 日、合併により中野市学校給食共同調理場と豊田学校給食センターの 2 センターの共同調理場方式により実施してきた。老朽化した中野市学校給食共同調理場の改築にあたり、教育的配慮から最大調理食数を 1 箇所あたり 2,500 食程度と考え、北部、南部の 2 箇所設置することとし、平成 18 年 4 月から北部学校給食センターが、また、平成 19 年 8 月から南部学校給食センターが稼動したことにより、3 センターによる市内 15 小中学校へ給食を提供している。

地産地消と食育の推進を図るため、毎年 6 月を食育月間、毎月 19 日を地域食材の日と定め、地元産食材を使った給食を提供している。

また、行事食や郷土食を取り入れた給食を実施している。

なお、平成 31 年度末をもって豊田学校給食センターを廃止する。

一 施設の概要等

	南部学校給食センター	北部学校給食センター	豊田学校給食センター
所在地	中野市大字西条 138 番地	中野市大字新井 332 番地 1	中野市大字豊津 4296 番地 1
着工	平成 18 年 8 月 1 日	平成 17 年 8 月 4 日	平成 12 年 8 月 10 日
竣工	平成 19 年 7 月 25 日	平成 18 年 3 月 27 日	平成 13 年 1 月 10 日
給食開始	平成 19 年 8 月 20 日	平成 18 年 4 月 6 日	平成 13 年 2 月 1 日
敷地面積	4,756.49 m ²	4000.00 m ² (借地)	豊田中学校敷地内
建設面積	1,699.00 m ² (鉄骨)	1,475.00 m ² (鉄骨)	530.92 m ² (鉄骨)
調理場方式	ドライ方式	ドライ方式	ドライ方式
給食人員 (H30.4.1 現在)	小学校(4校) 866人 中学校(2校) 874人 教職員 166人 (計 1,906人)	小学校(5校) 1,247人 中学校(1校) 209人 教職員 145人 (計 1,601人)	小学校(2校) 179人 中学校(1校) 75人 教職員 53人 (計 307人)
センター職員 (H30.4.1 現在)	所長 1・事務員 1 栄養教諭 2・栄養士 1 調理員 19 (正規 2、嘱託 9、臨時 8)	所長 1(兼)・事務員 1 栄養教諭 1・栄養士 2 調理員 17 (正規 2、嘱託 6、臨時 9)	所長 1(兼)・事務員 1(兼) 栄養教諭 1・調理員 7 (正規 2、嘱託 2、臨時 3)
給食日数	年間平均 201 日	年間平均 201 日	年間平均 201 日
センター稼動日数	207 日	206 日	206 日
米飯給食 (週 3 回)	月・水・金曜日	月・水・金曜日	月・水・金曜日
パン給食 (週 2 回)	火・木曜日	火・木曜日	火・木曜日
給食費	小学校低学年 247 円	小学校低学年 247 円	小学校低学年 247 円
	小学校高学年 268 円	小学校高学年 268 円	小学校高学年 268 円
	中学生 309 円	中学生 309 円	中学生 309 円
米飯炊飯 (配送含)	委託 (市内 2 業者)	委託 (市内 1 業者)	直営 (センター)
着工	平成 18 年 8 月 1 日	平成 17 年 8 月 4 日	平成 12 年 8 月 10 日

	南部学校給食センター	北部学校給食センター	豊田学校給食センター
パン加工 (配送含)	委託 (市内 2 業者)	委託 (市内 2 業者)	委託 (市内 1 業者)
副食配送業務	委託 (配送車3台)	委託 (配送車3台)	委託 (配送車1台)
献立作成	献立委員会で決定 (2ヶ月毎)	献立委員会で決定 (2ヶ月毎)	献立委員会で決定 (毎月)
献立基本	3品	3品	3品
食器種類	ごはんカップ(深皿)、 汁カップ、角仕切皿、丸皿 はし、スプーン	ごはんカップ(深皿)、 汁カップ、角仕切皿、丸皿 はし、スプーン	ごはんカップ(深皿) 汁カップ、角仕切皿、丸皿 はし、スプーン
調理仕上げ時間 コンテナ配達時間	11時10分頃	11時10分頃	小学校分 11時30分頃
食器種類	中学校(2校) 874人	中学校(1校) 209人	中学校分 12時20分
調理仕上げ時間 コンテナ配達時間	11時30分頃から2往復	11時30分頃から2往復	11時40分頃から2往復
小学校給食時間	12時25分～ 12時45分～	12時30分～ 12時40分～	12時25分～ 12時45分～
中学校給食時間	11時30分頃から2往復	11時30分頃から2往復	11時40分頃から2往復
食器・食缶 洗浄時間	約2時間30分	約2時間30分	約1時間30分

—学校給食センター運営委員会—

12名以内で構成(任期2年)。学校給食センターの運営に関する事項を審議。

—献立委員会—

各学校の給食担当者(各校1名)計15名で構成。

各センターの栄養士が作成した原案に基づき、センター毎に献立を決定。



5 生涯學習

生涯学習

－生涯学習のまちづくり推進事業－

市民がいつでもどこでも自主的・自発的に学習ができるように学習機会の提供に努め、生涯学習のまちづくりを推進する。

1 生涯学習情報の収集・提供

(1) 生涯学習情報誌の発行

公共施設等で開催するイベント、コンサート、スポーツ、各種講座情報や団体・サークル情報、人材情報等を提供する情報誌を年4回発行する。

また、市公式ホームページでも同様の情報を提供する。

(2) 人材情報への登録

市民の学習を支援するため、指導者を人材情報へ登録し、活用を図る。

2 中野まなびい塾の開催

市が行っている仕事を講座のメニューとして、市民の希望により市職員が講師となって地域に出向き施策・業務内容等について説明する。(講座メニュー別掲)

3 生涯学習及び青少年健全育成を進める市民大会の開催

学んで育てる市民のつどいを開催し、生涯学習について広く市民に啓発する事業を実施する。

4 子ども読書活動の推進

「第3次中野市子ども読書活動推進計画」(平成29年4月1日施行)に基づき、必要な事項を総合的に推進する施策を展開することによって、更なる子どもの読書活動の定着を実現する。

(1) 子ども読書活動推進連絡会議の開催

中野市子ども読書活動推進計画の策定、推進及び評価、関係機関との連携及び協働に関することを所掌し、子どもの読書活動に関する施策を総合的に推進するため、読書ボランティアや教育、保育、子育て支援及び図書館関係者等を委員とし、「中野市子ども読書活動推進連絡会議」を開催する。

(2) 「家庭読書週間」の実施

子どもや家庭などの子ども読書活動への関心や理解を深める機会をつくり、家庭での子ども読書活動を推進するため、市内の子どもやその家庭、子どもに関わる施設を対象に、毎月23日を挟む日曜日から土曜日の1週間を「家庭読書週間」と定め、子どもやその家族が読書活動に取り組めるよう、様々な取組を行うことを推奨している。

(3) 中野市子ども読書活動「ファミリー賞」の実施

子どもや家庭などに子ども読書活動への関心や理解を深めてもらうため、家庭での読書活動が推進されるよう、中野市子ども読書活動「ファミリー賞」を実施し、魅力的な家庭での子ども読書活動を募集・表彰し、受賞作品を広く周知する。

<中野まなびい塾講座メニュー>

講座番号	講座名	担当課
1	もしものときに備えて	危機管理課・都市計画課

講座番号	講座名	担当課
2	自主防災組織の組織に向けて	危機管理課
3	防災体験型講座	危機管理課
4	情報公開と個人情報の保護	庶務課
5	これはどこの課へいけばいいの？	庶務課
6	広報紙の作り方	庶務課
7	中野市総合計画	政策情報課
8	中野市の台所状況	財政課
9	市税のあらまし	税務課
10	いつまでも健康でいたい	健康づくり課
11	子どもの健康づくり	健康づくり課
12	介護保険制度について	高齢者支援課
13	高齢者のための保健福祉サービス	高齢者支援課
14	はじめましょう！介護予防守りましょう！自分の権利	高齢者支援課
15	国民健康保険の仕組み	福祉課
16	障がいのある方への総合支援	福祉課
17	後期高齢者医療制度のしくみ	福祉課
18	子育て支援	子育て課・保育課
19	健全な青少年の育成	子育て課
20	ごみと資源物の正しい分け方	環境課
21	スポーツで育む豊かな時間	文化スポーツ振興課
22	交通事故ゼロをめざそう	市民課
23	悪質商法・特殊詐欺にあわないために	市民課
24	マイナンバー制度について	市民課
25	認可地縁団体について	市民協働推進室
26	差別のない明るいまちづくり	人権・男女共同参画課
27	男女共同参画について	人権・男女共同参画課
28	中野市の農業の概要	農政課
29	森林のもつ役割について	農政課
30	観光施設と観光宣伝	営業推進課
31	中心市街地のまちづくり	営業推進課
32	中野市内の道路と河川	道路河川課
33	地籍調査とは？	道路河川課
34	中野市の公園づくり	都市計画課
35	中野市の街路事業	都市計画課
36	うるおいのあるまちなみ景観づくり	都市計画課
37	花のまちづくり	都市計画課
38	下水道のあらまし	上下水道課
39	水道事業について	上下水道課
40	普通救命講習会	消防課
41	防火講話	消防課
42	教育委員会の仕事	学校教育課
43	学ぶための援助制度	学校教育課
44	学校給食と子どもの健康	学校給食センター

講座番号	講座名	担当課
45	生涯学習って何だろう？	生涯学習課
46	子どもたちに本の楽しさを	生涯学習課・図書館
47	中野市の文化財	生涯学習課・博物館
48	中野市をもっと知ろう	博物館
49	公民館の仕事と分館活動	中央公民館
50	図書館のしごと	図書館
51	子どもと楽しむ読み聞かせ	図書館
52	議会の仕組みと役割	議会事務局
53	農地の売買・賃借はどうすればいいの	農業委員会事務局
54	農業者のための年金制度について	農業委員会事務局
55	農家の家族経営協定とは	農業委員会事務局
56	選挙制度と選挙管理委員会の仕事	選挙管理委員会事務局
57	監査委員の役割	監査委員事務局
58	固定資産評価審査委員会の役割	固定資産評価審査委員会

－社会教育委員－

(H30.10.1現在)

区分	氏名	区分	氏名
家庭教育の向上に資する活動を行う者	小島 佐和子	社会教育関係者	佐野 茂
公募に応じた市民	北山 和夫	社会教育関係者	小山 むつ子
学校教育関係者	有賀 透	見識を有する者	柴垣 顕郎
社会教育関係者	小林 藤雄	見識を有する者	池田 眞貴子
社会教育関係者	青木 陽太郎	公募に応じた市民	富田 貴江

文化財

-文化財保護・保存管理事業-

中野市の文化的・歴史的遺産や天然記念物等の文化財を保存・活用し、長く後世に継承していくための事業を実施する。

1 文化財の保存・活用

(1) 指定文化財の指定

文化的・歴史的遺産を指定文化財に指定することによって、中野市を考えるための資料の保護に努める。

(2) 「十三崖チョウゲンボウ応援団」による十三崖の保全活動への支援

「十三崖チョウゲンボウ応援団」による国指定天然記念物「十三崖のチョウゲンボウ繁殖地」の環境整備活動等を支援する。

(3) (仮称) 山田家資料館の調査研究及び活用

(仮称) 山田家資料館が所蔵する古文書・美術品等の資料は、江戸時代から明治時代を中心とした中野市や周辺地域の歴史・文化を知ることができる資料である。

これらの資料の調査研究を進め、建物や古文書を一般に公開することによって、市民が郷土の歴史を知り、中野市に対する愛着を深めることを目的とする。

2 埋蔵文化財発掘調査事業

(1) 開発行為にともなう調査

埋蔵文化財を保存するため、把握・周知、開発事業者との調整、発掘調査を実施する。

(2) 柳沢遺跡範囲確認調査

東日本初の銅戈・銅鐸埋納坑が見つかった柳沢遺跡について、その性格を解明するため、弥生時代の遺構・遺物の広がりを確認する。

3 高遠山古墳整備事業

崩落部分の補強等により県史跡「高遠山古墳」の保護・保存を図る。

-指定文化財件数-

(H30.10.1現在)

種別	国	県	市	合計
有形文化財	1(重要文化財)	2(県宝)	30	33
無形文化財	—	—	1(工芸技術)	1
有形民俗文化財	—	—	5	5
無形民俗文化財	—	—	9	9
記念物	史跡	1	6	13
	名勝	—	—	—
	天然記念物	1	—	6
合計	3	8	57	68

-登録文化財件数-

(H30.10.1現在)

種別	国	県	市	合計
有形文化財	7	—	—	7
合計	7	—	—	7

-指定文化財-

1 国指定文化財

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
昭和28. 11. 14	十三崖のチョウゲンボウ繁殖地 (大字深沢、大字竹原)	天然記念物	2.5ha	中野市ほか	指定当時は国内において集団営巣地が存在しないことが希少とされ、チョウゲンボウが農業害獣を捕食することを理由に指定された。その後、世界的にも希少な営巣地であることが判明したが、営巣数が減少した。現在、環境保全事業を実施し、営巣数の回復に努めている。
平成19. 2. 6	高梨氏館跡 (大字中野)	史跡	1.2ha	中野市	戦国時代の有力国人領主高梨氏の居館跡。東西約130m、南北約100mの方形館であり、周囲には土塁と堀をめぐらしている。建物跡や水路跡をはじめ、庭園跡も確認されている。中世における庭園遺構としては県内で唯一の事例である。
26. 8. 21	柳沢遺跡出土品 (中野市立博物館)	重要文化財	212点	中野市	弥生時代集落遺跡からの出土品一括。東日本では初めて青銅器埋納坑が発見され、複数の銅戈、銅鐙が土坑内に埋納された状態で出土した。遺跡からは、玉類やシカを線刻で描いた土器なども出土しており、弥生時代中期から後期における、集落・墓域・生産域・祭祀域が近接した当時の集落景観の様相をよく示している。

2 県指定文化財

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
昭和35. 2. 11	栗林遺跡 (大字栗林)	史跡	7.5ha	中野市ほか	弥生時代中期の大集落跡の遺跡である。文様に縄文を使用した栗林式土器の標式遺跡である。
39. 11. 26	中野県庁跡(中野陣屋跡) (中央二丁目)	史跡	1.0ha	中野市ほか	1616年(元和2年)、現在の北信地域の幕府直轄の領土に関する事務を取り扱うため、支配陣屋として設置された、「中野陣屋」の跡地である。江戸時代から明治時代にかけて、現在の北信地域を統治したことを伝える史跡である。
44. 7. 3	高梨氏城跡(山城) (大字中野)	史跡	山城 11.1 ha	中野市ほか	中野に居館(高梨氏館跡)を構えた高梨氏が背後の山上(鴨ヶ嶽)に築いた詰城(山城)である。居館との標高差は約300mある。北から大きく3つのブロックに分けられ、いずれも堀切、段郭、帯郭、土塁などに囲まれている。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
昭和52. 11. 17	鉦鼓 （中野市立博物館）	県宝	1個	中野市	鉦鼓は仏教の道具であり、勤行の際にたたいて音を出す道具である。大正5年に下高井郡山ノ内町横倉から発掘され、昭和7年に中野町立中野小学校に寄贈された。胴部分に「観阿弥陀仏 延慶元年十一月一日」の銘文が刻まれており、長野県内に現存する鉦鼓の中で確実に制作年代がわかる最古のものである。直径は21.3cm、中心の敲打部の径は13.3cmで文様が無く、敲打部を中心に断面かまぼこ形の細い隆線が巡っている。胴部の上方左右には鱗状の吊り手があり、直径1cmの穴がある。
60. 7. 29	七瀬双子塚古墳 （大字七瀬）	史跡	1基	七瀬区	県内最北に位置する古墳時代中期の前方後円墳である。
平成9. 8. 14	内堀館跡 （大字上今井）	史跡	0.5ha	個人	三方に水堀をめぐらし、その内側に土塁を築いて防御を固め、その中に住居を配置するという、中世豪族の方形館跡である。内堀館跡は千曲川に面した側に堀や土塁がなく三方にだけ防御施設をめぐらすという、馬蹄形の居館跡であり、北信濃に特有な築造方法ともいわれている。
17. 3. 28	高遠山古墳 （大字新野）	史跡	1基	中野市ほか	古墳時代前期の前方後円墳。全長約55m。粘土槨、竪穴式石室の2つの埋葬施設を有する。平成9年と11年の発掘調査で、善光寺平最古級の前方後円墳であることが判明し、善光寺平の古墳時代形成を考えるうえで不可欠な古墳である。
19. 5. 1	高遠山古墳出土品 （中野市立博物館）	県宝	38点	中野市	高遠山古墳の埋葬施設から出土したから出土した鉄剣、鍬鋤先、槍ガンナ、鉄斧、刀子、銅鏃、管玉といった副葬品。一般的に古墳は後世に盗掘されたりすることが多いが、高遠山古墳は盗掘された形跡が無く、築造当時のまま副葬品が出土しており、埋葬当時の様子が残されている点で希少である。

3 市指定文化財

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
昭和47. 7. 27	弥生式土器 （中野市立博物館）	有形文化財	2点	個人	安源寺遺跡から出土した。弥生時代の注口土器と弥生時代の後期に伊勢湾沿岸地方から移入されたと考えられる壺である。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
47. 8. 28	七ツ鉢 (大字赤岩)	有形民俗 文化財	1基	高杜神社	直径2m以上の安山岩に11個のすり鉢状の穴があいている。江戸時代頃の農地開拓の際発見された。明治以降、赤岩では養蚕が盛んとなり、養蚕を生業とする人々の強い希望で伊勢社外宮「豊受大神」を勧請し、「七ツ鉢豊蚕宮」を称して小祠を祀り、七ツ鉢はその御神体とされるようになった。養蚕業は衰退して、現在では農業神を祀るものに変化した。現在でも赤岩地区の信仰対象として崇め、祀られている。
47. 12. 25	小内八幡神社青獅子 (大字安源寺)	無形民俗 文化財		小内八幡神社 芸能保存会	安源寺にある「小内八幡神社」の秋祭りに奉納される獅子舞である。囃方は笛・小太鼓・三味線が各2人、太鼓・鉦各1人で構成されており、親子獅子で煙硝筒から火を噴いて舞う興行的、曲芸的な要素が入った獅子神楽である。「代神楽が信仰的演技から観賞演技化した過程において、素朴な時期を忍ばず、珍しい演技の1つである曲芸的な技を持続している点」を指定理由としている。
47. 12. 25	日和山神社鬼獅子 (大字草間)	無形民俗 文化財		日和山神社 芸能保存会	草間の日和神社の秋の祭礼に舞う獅子で、潮来甚句の囃子で鬼が獅子と舞い争う豪快な獅子神楽である。村の五穀豊穡や無病息災を感謝するため、毎年奉納されてる。囃方は笛・太鼓・鉦・太鼓各1人、小鼓・三味線各2人で構成されている。「①草間音頭といわれる形で、三味線がひき続けられてきたことが立派な記録保存に数倍すると認めたことと、②徳川中期ころからあった獅子神楽といわれる十二銅の舞いに、面神楽をあわせた当流といわれる獅子神楽の形態を、かすかながら残しているだけでなく、幕末期に全国的に流行したといわれる『潮来節』が北信の山間地にも祭礼の中に取り入れられた証拠という点」を指定理由としている。
48. 8. 22	上今井諏訪社太々神楽 (大字上今井)	無形民俗 文化財		上今井伶人会	出雲系神楽とされる大和舞と近代神楽である吉備楽が併せて継承されているのが特徴。県選択無形民俗文化財にも選択されている。

指定年月日	名称(所在地)	種別	員数	所有者等	概要
51. 4. 1	屋台(囃子を含む) (大字上今井)	有形文化財	1台	上今井諏訪社 氏子会	全長約520cm、全幅282cm、高さ約410cm、総檜造で踊り場と楽屋に分かれた構造である。欄間には、龍や鶴、亀などの彫刻が組み込まれている。祭礼で引いたり担いだりする山車的一种で、複数ある分類のうち、囃子系に分類される山車である。一般的に歌舞伎や舞踊、音曲などの芸能の舞台として用いられ、上今井の屋台では、秋祭りの中でも豊作の年だけ出され、囃子連が9人が同乗し2曲を演奏していた。現在は神社境内で飾屋台になっており、地区の人々の娯楽や信仰の対象となっている。
53. 3. 23	社家片山文書 (大字安源寺)	有形文化財	1巻 及1 通	個人	天正10年(1582)の高梨頼親寄進状や慶長8年(1603)の京都吉田家神道裁許状など。
54. 10. 23	蟹沢古墳 (大字桜沢)	史跡	1基	個人	市内唯一の前方後方墳である。古墳の形状や立地から古墳時代前期初頭の古墳と考えられる。全長45m、後方部一辺25m、前方部一辺20m、高さ4.5m。
57. 11. 1	替佐城跡 (大字豊津)	史跡	0.3ha	中野市ほか	替佐城は戦国時代に武田信玄によって改築され、武田方の前衛として、上杉方の前衛飯山城と対峙したと考えられる。主郭、二の郭、三の郭と階段状に並んだ三つの郭が基本となっており、そこに付属する腰郭がある。三つの郭は底の平らな堀切りで仕切られている。
57. 11. 1	永江諏訪神社巨樹 (大字永江)	天然記念物	杉4 本	永江諏訪神社 氏子総代	杉の御神木。社殿の前1本は樹高34.6m、周囲4.2mであり、本殿の裏には樹高32.2m、周囲4.1mのもの2本と樹高31.3m、周囲4.9mのもの1本がある。
58. 4. 28	七瀬の五輪塔 (大字七瀬)	有形民俗 文化財	1基	七瀬区	中野地方最大で高さが119cmある。五輪塔は本来中世の供養塔・墓標であるが、七瀬の五輪塔は昔から病氣平癒や縁切、万民救済地藏等の民間信仰の対象とされてきた。
58. 4. 28	林畔1号古墳 (大字田麦)	史跡	1基	中野市	古墳時代中期の円墳。高さ4m、径23m、合掌形石室。昭和20年(1945)発掘。
58. 4. 28	山の神古墳 (大字厚貝)	史跡	1基	個人	古墳時代中期の円墳。高さ4m、径32m。昭和23年(1948)発掘。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
59. 5. 29	赤岩の宣澄踊り （大字赤岩）	無形民俗 文化財		高社講	宣澄踊りには、室町時代、戸隠山の天台派修験の大先達として尊崇され、真言派の衆徒に暗殺された宣澄（お宣澄さん）の霊を慰めるため、8月16日に戸隠神社中社で「トンド宣澄踊り」を奉納し、宣澄踊りをしたことが始まりという言い伝えがある。現在は、毎月1日と15日に宣澄踊りをしている。地域性に富んだ「願踊り」、「盆じゃもの」であり、「烏踊り」などの民謡や念仏踊りとの関わりがある。
59. 5. 29	柳沢のエドヒガン （大字柳沢）	天然記念物	1本	柳沢区	バラ科サクラ属の落葉高木、市内のサクラの中では一番の古木。巨木で樹高約20m、胸高幹囲4.48m。
59. 5. 29	建応寺跡 （大字間山）	史跡	0.7ha	個人	標高700m前後の山中の沢沿いに造成された平坦面がいくつもあり、建物の礎石等を残す。昭和53年と54年に一部が発掘調査されている。発見された遺物は平安時代末期から室町・戦国時代頃のもの为主であった。平安時代後半期に創建され、山中深くに立地する寺院跡は、荘園の成立や修験道などの山岳信仰に関わって創建されたと考えられる。
60. 4. 26	中野小学校旧西校舎 （大字一本木）	有形文化財	1棟	中野市	1896年（明治29年）に中野尋常小学校の新校舎として、現在の中野小学校の敷地内に建設された。北信濃地域で初の本格的な洋風建築であり、明治中期の典型的な学校建築である。一般的に、明治時代後期の学校建築の形態が読み取れる建築物の現存例が少ないことから、当時の政府が西洋化を推し進め、近代国家の確立を目指したことをうかがい知ることができる建築物である。
60. 4. 26	金鎧山古墳 （大字新野）	史跡	1基	松山寺	古墳時代中期の円墳。高さ2.6m、径17m。盛土墳で葺石が確認されている。合掌形石室をもち、大正14年の発掘では殊文鏡・五鈴鏡、勾玉・管玉等の装身具、直刀・鉾・鉄鏃等の武器、工具や馬具、土師器や須恵器などが多数出土した。現在これらの出土品は東京国立博物館に収蔵されている。
60. 4. 26	如法寺のイチョウ （大字中野）	天然記念物	1本	如法寺	イチョウ科の雌雄異株（当木は雄株）の落葉高木。樹高25m、胸高幹囲6.14m、推定樹齢は約500年。乳神信仰の対象にもなっている、市内最大のイチョウである。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
61. 5. 1	金井の延宝水論裁許状 (大字金井)	有形文化財	1通	金井区	縦170cm、横187cmの絵図である。表に裁許（判決）の内容に関する絵図が描かれ、裏に幕府評定所が下した裁許の文言が記されている。金井村の用水不足に関する中野堰を巡る争論について描かれた絵図であり、近世的な水利権の性格を決定する契機となったことがわかる史料である。
61. 5. 1	ナウマン象の臼歯 (中野市立博物館)	有形文化財	2個	中野市	昭和46年、東山住宅団地造成工事中に発見されたナウマン象の歯の化石である。ナウマン象は旧石器時代に栄えた絶滅したゾウの1種で中国から日本にかけての温帯地域に生息していた。
62. 6. 3	算額 (大字田上)	有形文化財	2面	観音寺	問題が解けたことを神仏に感謝して、社寺に奉納する額で、文化6年7月に当時の計見村（現木島平村）の和算家とその門人が田上の観音寺へ奉納したものである。平成20年時点では長野県内で現存が確認されている算額が70面以上あり、当市にはこの2面が存在する。
62. 6. 3	間山の双立道祖神像 (大字間山)	有形民俗文化財	1基	間山区 丸山組・岸梨組	高さ55cm、幅33cm、安山岩造である。像の右は盃を持つ男神で、左はひょうたんを持つ女神である。間山地区の北部、字十二に祀られている。一般的に道祖神は様々な信仰を含み、疫病神や貧乏神、死神などの悪霊や邪気を防ぐ神であり、小正月に子どもたちが道祖神がある場所でドンド焼をすることから、子どもの神であるとも言われている。
63. 6. 1	振文鏡 (大字更科)	有形文化財	1面	高井舟着神社	青銅製、径11.2cm、厚3mm、重量150g。鏡面に鏡を包んでいたと思われる布の痕跡が残っている。昭和22年（1947）、姥懐山古墳から出土。
63. 6. 1	高札 (大字三ツ和)	有形文化財	9面	北大熊区	江戸時代後期から明治時代初期の法令伝達を知ることができる資料。
63. 6. 1	餅かえ行事 (大字三ツ和)	無形民俗文化財		小沼区	約400年前から続くといわれる全村行事で、県内でも餅かえ行事を行っているところは少ない。小沼の開拓の歴史の中で培われ、村人の固い結束として受け継がれている。五穀豊穡や家内安全を祈願し、毎年3月8日にフラットに餅を詰めたものを交換し合い、家を火事から守るため、ワラ馬を屋根に投げ上げる。
平成元. 5.31	土偶 (中野市立博物館)	有形文化財	1体	中野市	昭和57年、大俣の姥ヶ沢遺跡から発見された。縄文時代中期前半に作られたと考えられる。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
4. 4. 30	小内八幡神社本殿 (大字安源寺)	有形文化財	1棟	小内八幡神社	西向きの三間社流造の江戸時代前期の建築物で、装飾、彫刻等は多様な題材である。
4. 4. 30	赤岩の太々神楽 (大字赤岩)	無形民俗文化財		高社講	鈴神楽の舞など11種の神楽が演じられる。県内でも最近は大々神楽を祭礼で奉納することは少なくなっており、貴重である。赤岩の太々神楽は神への奉納と人々の娯楽の2つの要素をもつ神事芸能である。
5. 4. 30	常楽寺文書 (大字中野)	有形文化財	2通	常楽寺	天正11年(1583)11月、上杉景勝が円慶寺に対して与えた朱印状及び判物。
5. 4. 30	新野の式三番叟 (大字新野)	無形民俗文化財		式三番保存会	翁・千歳・尉の三者の一連の舞。舞、囃子等は古いものを正式に伝承している。
5. 4. 30	小内八幡神社社叢 (大字安源寺)	天然記念物		小内八幡神社	長さ200m余に及ぶ参道の両側のケヤキ15本をはじめとする並木と、境内のスギの立木等で、この神社の歴史を物語るものである。
7. 5. 1	西条村新田開発免許状 (大字西条)	有形文化財	1通	個人	元和6年(1620)12月19日、間山村勘右衛門宛福島正則の西条村内荒地の開発免許状。
7. 5. 1	常楽寺本堂の欄間 (大字中野)	有形文化財	9面	常楽寺	安政5年(1858)から万延2年(1861)にかけて立川内匠正源富種により制作された欄間彫刻9面。
9. 6. 3	間長瀬新田年貢・諸役免許状 (大字間長瀬)	有形文化財	1通	個人	寛永4年(1627)、間山村の源右衛門は間長瀬村内での新田開発の功績を認められ、幕府代官設楽長兵衛能業等より、屋敷や田の年貢、年貢に関わる役目の免除を許されている。本状はそれを認可したことを示す免許状である。
9. 6. 3	松川の川崎踊り (大字中野)	無形民俗文化財		松川川崎踊り保存会	松川の川崎踊り元唄は、伊勢川崎で盆踊り唄として歌われ踊られていた川崎音頭であるとされている。川崎音頭はのちに盆唄から座敷唄に変化し、伊勢音頭とよばれるようになって全国各地に広まった。松川の川崎踊りは、この伊勢音頭をもとに、地元の歴史や民話等を加えて伝承されてきたものである。
11. 5. 7	栗林村大久保新田開発免許状 (大字栗林)	有形文化財	1通	個人	万治元年(1658)12月5日、栗林村与右衛門宛飯山藩家臣栗津喜左衛門の栗林村大久保新田(牧山)の開発免許状。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
11. 5. 7	大俣の水神祭 （大字大俣）	無形民俗 文化財		大俣区	大俣は昔から水に恵まれず、江戸時代には耕地のすべてが畑地で「皆畑村」と呼ばれた。大俣は水に恵まれない反面、水害に常に苦しめられてきたため、雨乞いと水除けの祈願のほかに、水難者の供養・精霊送りの要素も加わった水神祭が連綿と続けられている。
11. 9. 28	高井大富神社の俳額 （大字大俣）	有形文化財	1 額	大俣区	小林一茶が選者として関わった俳額。選者は一茶のほか大島完来、雪下庵麦太の3人で、42句が掲額されている。掲額の年月日は、文化5年（1808）戊辰9月吉日、と記されている。この俳額は現在確認されているものの中で、一茶が選者として関わったものとしては最も早い時期のものである。
11. 9. 28	天王神輿 （大字中野字諏訪町）	有形文化財	1 基	東町区	神輿の由緒書によると、安政5年（1858）、中野代官の命により飯山仏壇中輿の祖という稲葉喜作昌常に作り、さげ与えられたとされている。昭和9年と平成10年に大修理を行っている。中野祇園祭に使用される祭具。
12. 1. 4	上今井諏訪社本殿 （大字上今井）	有形文化財	1 棟	上今井諏訪社 氏子総代	木造一間社流れ造り、柿葺きの社殿で、装飾等は個性的で18世紀半ばの特徴を持つ。
14. 3. 1	埋納銭及び埋納銭容器<※内容は以下のとおり>	有形文化財			珠洲焼の甕や木箱に納められて地中に埋められた宋銭や唐・明銭。容器や銭種から、埋納時期の多くは室町時代と推定されている。埋められた目的には諸説があるものの、中野は全国的に見ても、大量の埋納銭が確認されている地域である。
	埋納銭 （中野市立博物館）		約7万枚	中野市	
	埋納銭容器 1 （大字西条）		1 箇	個人	
	埋納銭容器 2 （大字岩船）		1 箇	個人	
	埋納銭容器 3 （中野市立博物館）		1 箇	中野市	
14. 3. 1	埋納銭容器 4 （中野市立博物館）		1 箇	中野市	
14. 3. 1	中野町製糸場水車機械略図 （中野市立博物館）	有形文化財	1 幅	中野市	松川村（中野市松川）出身の画家、関長年の代表作といわれているもので、当時県下第1位の規模を誇った中野製糸場の様子が描かれている。中野絵画史の代表作であり、中野町の製糸工場や当時の人々の表情などを生き生きと描いたこの絵からは、当時の建物や道具、服装や髪形などを視覚的に理解することができるため、明治時代初期の中野の歴史を示す資料であると考えられる。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
14. 3. 1	如法寺観音堂 （大字中野）	有形文化財	1棟	如法寺	真言宗智山派の寺院である如法寺の建物。如法寺は天長3年(826)に創立されたという伝承がある。寺院の堂宇はその後の兵火等により焼失、再建を繰り返したようである。この観音堂は、天保7年(1836)に造営されたとの伝承がある。
14. 3. 1	如法寺弘法堂 （大字中野）	有形文化財	1棟	如法寺	如法寺観音堂と同じく如法寺の建物である。建築様式から17世紀終わりの建立と推定され、如法寺の中でも古い御堂といえる。
14. 3. 1	高井大富神社のエノキ （大字大俣）	天然記念物	1本	大俣区	ニレ科エノキ属の落葉高木。樹高18m、胸高幹囲3.39m。市内で最も太い木である。幹の途中から太い枝が3本鼎立し独特な樹形をしている。
15. 3. 31	大草稻荷 （大字江部）	有形文化財	1基	西江部区	西江部境内にあり、高さ266cmの角柱型の石碑で、五穀の神稻荷社と中野陣屋代官大草太郎右馬政郷の神霊を合祀したものである。西江部村は寛保2年(1742)の大洪水によって多くの田畑が荒地と化し、文化12年(1815)、大草政郷が中野代官となり、村民の願いを聞き入れ、年貢を軽減したことを称え、その功績を後世に伝えるために建立した。
15. 3. 31	山田松齋資料一括 （大字江部）	有形文化財	一式 243件 2311点	中野市	江戸時代中期の儒学者「山田松齋」に関する資料で、亀田鵬斎や頼山陽らとの交友を示す文書や書簡、書画、典籍、自他著作出版本とその版木、七絃琴などが含まれている。紀行は、亀田鵬斎や頼山陽との交流を示す確実な証拠である。
16. 3. 31	綿貫家文書一括 （中野市立図書館）	有形文化財	一式 998点	個人	江戸時代後期の「郡中入用割合帳」、「御陣屋系譜・御詰衆名前」、「牢屋絵図」など中野代官どころの記録や、中野町に関する史料が含まれている。
16. 3. 31	盛隆寺のイチイ （大字間山）	天然記念物	1本	盛隆寺	イチイ科イチイ属の常緑高木。胸高幹囲4.01mの大木である。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
17. 1. 28	中野土人形（中野人形） （大字一本木）	無形文化財（工芸技術）	1名	奈良久雄 （工芸技術保 持者）	中野土人形は、江戸時代後期の文化・文政年間（1804～1830）に奈良栄吉が伏見人形の型を持ち帰り、人形職人から技術をならったことが始まりとされており、伏見人形と同様、中野土人形のほとんどは、信仰・縁起物につながるものが多いという特徴がある。中野土人形を製作する技術は、江戸時代から現在まで奈良家に受け継がれている。
17. 1. 28	白井家文書一括 （中央二丁目）	有形文化財	一式 460点	個人	高井郡中野村の名主を務めた白井家の文書史料一括である。土地関係史料や年貢関係史料、村に関する基礎情報が記された帳面、触書や請書等、江戸時代の中野村の様子を知ることができる基本史料が多く含まれている。中野村や白井家の由緒に関わる史料も含まれる。
20. 8. 1	釜上地蔵 （大字桜沢）	有形民俗文化財	1基	桜沢区	総高105cm、尊高53cm、幅41cm、厚さ15cmの石造の地蔵尊で、像形は丸彫坐像。正確な造立年代、作者、趣意等は不明であるが、桜沢区の言い伝え等から、コロリ（コレラ）による犠牲者を葬った供養地蔵であることがうかがえる。釜上地蔵尊の縁日が毎年9月24日にあり、桜沢区の当番地区（全部で4地区）が1年ごとに交代で縁日を行っている。
20. 8. 1	北ムラのお地蔵さん （大字上今井）	有形民俗文化財	1基	個人	総高120cmの石造の地蔵尊で、丸彫の合掌形立像である。背面の銘文から寛保2年（1742）の大洪水による犠牲者を弔うため、「袖山氏」という人物が立てたものであることがわかる。寛保2年の大洪水は千曲川流域では「戌の満水」と呼ばれ、多大な被害を各地にもたらした歴史的な大洪水であり、その被害の大きさは今に至るまで、各地に伝承や慰霊碑などで伝えられている。
27. 8. 24	小林家文書一括 （大字小田中）	有形文化財	一式 946点	個人	幕府の直轄地であった中野市域が、江戸時代初期に年貢を江戸へ現金納していたことが記録されている資料。代々名主を務めた小林家に、まとまって保存されている。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
29. 3. 24	尾張高梨家史料一括 （中野市立博物館）	有形文化財	一式 632点	個人	<p>戦国時代から江戸時代にかけて、全国で多くの領主が領地を離れたが、その後も旧臣と連絡を取っていた記録が残されている場合がある。</p> <p>高梨氏は、戦国時代に中野を領有していた国人領主（国衆）。その末裔のうち的一家は尾張藩に仕えて存続し、尾張高梨家と呼ばれるようになった。尾張高梨家は、その後も江戸時代を通じて、中野周辺の高梨氏旧臣との関わりを持ち続けていた。</p> <p>尾張高梨家史料一括は、江戸時代前期に高梨氏旧臣の子孫畔上氏が高梨館跡を取得した際の記録と、中野を離れた尾張高梨家が江戸時代を通じて中野周辺の旧臣と交信を行っていたことを示す史料群。この史料群の特徴として、些細な新年の挨拶などの記録が残っていることと、尾張藩に仕えていた内容よりも中野の旧臣との交信の記録が多いことがあげられる。</p>
29. 3. 24	憲徳学校扁額 （大字若宮）	有形文化財	1点	若宮区	<p>明治初期に大字若宮に存在した憲徳学校の扁額（縦66.5cm×横208.5cm×厚さ2cm、荻野省書）。中野市における明治初期の学校設立の証拠となる資料。</p>

ー登録文化財ー

1 国登録文化財

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
平成28. 11. 29	旧山田家住宅奥座敷 （大字江部）	有形文化財	1棟	中野市	江戸時代からの豪農である山田家の住宅。街道沿いに江戸時代後期から建築された土蔵群や長屋門が連なり、商屋の形式を有している。座敷には銘木類をはじめとした建築材が用いられている。
	旧山田家住宅新座敷 （大字江部）	有形文化財	1棟	中野市	
	旧山田家住宅質蔵及び文庫蔵 （大字江部）	有形文化財	1棟	中野市	
	旧山田家住宅裏門・台所味噌蔵及び事務所 （大字江部）	有形文化財	1棟	中野市	
	旧山田家住宅隅蔵 （大字江部）	有形文化財	1棟	中野市	
	旧山田家住宅六間蔵及び二間蔵 （大字江部）	有形文化財	1棟	中野市	
	旧山田家住宅酒売場 （大字江部）	有形文化財	1棟	中野市	

-遺跡調査状況-

年 度	調 査 遺 跡 名 (起 因 事 業)	所 在 地
昭和38	茶臼峰大久保古窯址	草 間
39	茶臼峰大久保古窯址	草 間
40	安源寺遺跡(分布調査)	安 源 寺
	栗林遺跡	栗 林
41	安源寺遺跡	安 源 寺
	姥懐遺跡(東山団地造成)	更 科
42	姥懐遺跡(古墳分布調査)	更 科
43	姥懐遺跡 (古墳分布調査)	更 科
	姥懐遺跡	更 科
43・44	袖山田墳状遺跡	七 瀬
44	新井大ロフ遺跡	新 井
	立ヶ花表山遺跡	立 ヶ 花
	栗林遺跡(分布調査)	栗 林
45	茶臼峰古窯址	草 間
	栗林遺跡(分布調査)	栗 林
46	壁田宮下遺跡	壁 田
	小田中東田遺跡	小 田 中
50	草間工場団地造成地内窯跡緊急分布調査	草 間
	七瀬前山古墳	七 瀬
51	新井大ロフ遺跡 (分布調査)	新 井
	安源寺遺跡	安 源 寺
52	神宮寺遺跡 (緊急分布調査)	赤 岩
	栗林遺跡(緊急確認調査)	栗 林
	建応寺跡 (確認調査)	間 山
	安源寺遺跡 (緊急分布調査)	安 源 寺
53	宮前遺跡周辺緊急分布調査	田 上
	東池田古窯址群 (範囲確認調査)	立 ヶ 花
	建応寺跡	間 山
54	岸梨遺跡 (緊急分布調査)	間 山
	栗林遺跡	栗 林
	建応寺跡	間 山
55	立ヶ花城館跡	立 ヶ 花
	立ヶ花表遺跡	立 ヶ 花
	上の山窯址	草 間
	栗林遺跡	栗 林
56	田上寺の前遺跡	田 上
	浜津ヶ池遺跡 (緊急分布調査)	栗 林
56	新野上東遺跡 (緊急分布調査)	新 野
	立ヶ花城跡等(送電線鉄塔建設事業)	立 ヶ 花
	栗林遺跡	栗 林
57	栗林遺跡	栗 林
	田上寺の前遺跡(倭小学校改築工事)	田 上
	建応寺跡	間 山
	市道立ヶ花16号線改良工事に伴う調査	立 ヶ 花
	中電高丘変電所建設に伴う分布確認調査	草 間
58	姥ヶ沢遺跡	大 俣
	栗林遺跡	栗 林
	大久保古窯址 (確認調査)	草 間
	新野上東遺跡(日野小学校グランド造成)	新 野
	田上寺の前遺跡(倭小学校グランド造成)	田 上
	大俣宮反遺跡(試掘調査)	大 俣

年 度	調 査 遺 跡 名 (起 因 事 業)	所 在 地
59	間山遺跡(県道拡幅)	間 山
	七瀬遺跡	七 瀬
	中原窯址	草 間
60	大俣宮反遺跡発掘調査(堤防建設工事)	大 俣
	立ヶ花遺跡・桜沢4号古墳(鉄塔建設工事)	立ヶ花・桜沢
	安源寺遺跡(住宅建設)	安 源 寺
61	田上寺の前遺跡(農村モデル事業)	田 上 寺
	安源寺遺跡(宅地造成)	安 源 寺
	安源寺遺跡(畑地かんがい事業)	安 源 寺
	七瀬2、6号古墳(住宅団地造成事業)	安 七 瀬
62	田麦中畝3、4、5号古墳(住宅団地造成事業)	田 麦 町
	高梨氏館跡(確認調査)	東 町
	七瀬5号古墳(住宅団地造成事業)	七 瀬
	田麦中畝1、2号古墳(住宅団地造成事業)	田 麦 町
	高梨氏館跡	東 町
63	栗林、浜津ヶ池遺跡(畑地かんがい事業)	栗 林
	七瀬3、4号古墳(住宅団地造成事業)	七 瀬
	高梨氏館跡	東 町
	西条遺跡(区画整理事業)	西 条
	安源寺遺跡(防火貯水槽建設)	安 源 寺
	立ヶ花遺跡(市道改良事業)	立 ヶ 花
	西条遺跡・岩船氏館跡(区画整理事業)	西 条 ・ 岩 船
	安源寺遺跡(西部公民館建設)	安 源 寺
	立ヶ花表山古窯址(畑地かんがい事業)	立 ヶ 花
	立ヶ花遺跡(橋梁整備事業)	立 ヶ 花
	風巻遺跡・桜沢遺跡(暗きょ排水事業)	安源寺・桜沢
	草間城跡(住宅建設)	草 間
	高梨氏館跡(公園整備事業)	東 町
2	安源寺館跡(道路改良事業)	安 源 寺
	高梨氏館跡(公園整備事業)	東 町
	立ヶ花遺跡(橋梁建設事業)	立 ヶ 花
	西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	西 条 ・ 岩 船
	桜沢遺跡(道路改良事業)	桜 沢
	新野遺跡(道路改良事業)	新 野
3	栗林遺跡(道路改良事業)	栗 林
	間山遺跡(道路改良事業)	間 山
	高梨氏館跡(公園整備事業)	東 町
	京塚古墳(高速関連採土事業)	草 間
	西山古墳(高速関連採土事業)	草 間
	西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	西 条 ・ 岩 船
4	栗林遺跡(道路改良事業)	栗 林
	間山遺跡(道路改良事業)	間 山
	高梨氏館跡(公園整備事業)	東 町
	西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	西 条 ・ 岩 船
	がまん淵遺跡(高速関連採土事業)	草 間
	沢田鍋土遺跡(道路改良事業)	立 ヶ 花
5	上の山遺跡(高速関連採土事業)	草 間
	がまん淵遺跡(高速関連採土事業)	草 間
	清水山窯址(高速関連採土事業)	立 ヶ 花
	栗林遺跡(道路改良事業)	栗 林
	西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	西 条 ・ 岩 船
6	沢田鍋土遺跡(市道高丘9号線新設工事)	立 ヶ 花
	安源寺遺跡(西部デイサービスセンター建設)	安 源 寺
	牛出城跡	立 ヶ 花
	栗林遺跡(道路改良事業)	栗 林
	高梨氏館跡(公園整備事業)	東 町
	西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	西 条 ・ 岩 船
7	安源寺遺跡(道路改良事業)	安 源 寺
	栗和田3号古墳	栗 和 田
	栗林遺跡(西部畑地総合開発事業)	栗 林
	西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	西 条 ・ 岩 船
	牛出遺跡(千曲川築堤工事)	立 ヶ 花

年 度	調 査 遺 跡 名 (起 因 事 業)	所 在 地
8	栗林遺跡(公共下水道事業高丘終末処理場建設)	栗 林
	牛出遺跡(千曲川築堤工事)	立ヶ花
	西条・岩船遺跡群(宅地造成)	西条・岩船
9	上小田中遺跡(防火貯水槽建設)	小 田 中
	牛出窯跡(道路改良事業)	立ヶ花
	牛出城跡(道路改良事業)	立ヶ花
	立ヶ花西原遺跡(店舗建設)	立ヶ花
	栗林遺跡(千曲川築堤工事)	栗 林
	高遠山古墳	新野・更科
10	安源寺城跡(上水道貯水槽建設)	安 源 寺
	西条・岩船遺跡群(道路整備事業)	西条・岩船
	上小田中遺跡(宅地造成)	小 田 中
	高梨氏館跡(公園整備事業)	東 町
	栗林遺跡(千曲川築堤工事)	栗 林
11	栗林遺跡(千曲川築堤工事)	栗 林
	高梨氏館跡(公園整備事業)	東 町
	高遠山古墳	新野・更科
12	栗林遺跡(千曲川築堤工事)	栗 林
	立ヶ花遺跡(道路改良事業)	立ヶ花
14	新野遺跡(真引川改修工事)	新 野
	安源寺遺跡(デイサービスセンター建設工事)	安 源 寺
15	東池田窯跡(道路改良工事)	安 草 間
	安源寺遺跡(郵便局建設工事)	安 源 寺
16	田上遺跡群(農道整備事業)	田 上
17	茶臼峯窯跡(道路改良工事)	草 間
	柳沢遺跡(試掘調査)	柳 沢
	内堀館跡(道路拡幅)	上 今 井
18	茶臼峯窯跡(道路改良工事)	草 間
19	大久保館跡(道路改良工事)	草 間
21	吉田宮脇遺跡(道路改良工事)	吉 田
	柳沢遺跡(国庫補助事業による学術調査)	柳 沢
22	神宮寺下遺跡(道路改良工事)	赤 岩
	新野遺跡(道路改良工事)	新 野
	五里原遺跡・吉田宮脇遺跡(道路改良工事)	新 吉 田
	柳沢遺跡(国庫補助事業による学術調査)	柳 沢
23	笠倉遺跡(千曲川築堤工事)	豊 津
24	笠倉遺跡(千曲川築堤工事)	豊 津
	風巻遺跡(北陸新幹線建設工事)	安源寺・草間
25	笠倉遺跡(千曲川築堤工事に伴う記録保存調査)	豊 津
	柳沢遺跡(国庫補助事業による学術調査)	柳 沢
26	柳沢遺跡(国庫補助事業による学術調査)	柳 沢
	西条東屋敷遺跡(店舗建設)	西 条
27	柳沢遺跡(国庫補助事業による学術調査)	柳 沢
28	柳沢遺跡(国庫補助事業による学術調査)	柳 沢
	琵琶島遺跡(道路改良工事)	豊 津
29	柳沢遺跡(国庫補助事業による学術調査)	柳 沢

6 公民館

公 民 館

－ 平成 30 年度運営方針 －

1 中野市公民館の方向について

中野市の公民館は、県内の公民館とともに戦後いち早く先駆的な活動を展開し、日本の社会教育、生涯学習の歩みの中で、地域に根を張り暮らしに溶け込んだ公民館活動を行ってきた。

市内各地の地域づくりや、文化の伝承・創造、環境保全、地域に根ざした経済活動の活性化、介護、福祉、男女共同参画等の地域課題解決のため、そして市民の学びのニーズに応えていくなど公民館の活動は重要である。そのためにも市内各公民館が連携しあい、特性を發揮しながら運営の推進を図って来ている。

2 中野市公民館運営方針について

(1) 目標

- ①地域に開かれた公民館を目指し、課題を求め・つどい・学び合い、絆を結び・文化を創造する。
- ②中野市各公民館の連携と独自性の発揮（4公民館と73分館は相互に補完し合う関係）

(2) 基本方針

- ①特色ある文化資源の発見と再生・創造
- ②教育・福祉・観光などの分野との連携
- ③子どもたちの文化芸術活動や体験活動の推進と情報発信
- ④人材の育成
- ⑤公民館と分館活動の活性化

(3) 力を入れていきたいこと

- ①中野市成人式
- ②市民ニーズに応えられる講座などの開催
 - ア 地域学習講座
 - イ 生きがいつくり講座
 - ウ 教養講座（文学講座他）
 - エ 教育講座（家庭教育学級他）
 - オ シニア（高齢者）大学
 - カ 文化講演会の開催等
- ③分館活動活性化と分館報発行等の支援
- ④公民館活動の向上を目指す研修
- ⑤社会教育関係団体の育成及び活動の支援

－ 公民館及び分館 －

施設名	住所	構造	TEL	FAX
中央公民館	三好町一丁目4-27	鉄筋コンクリート造 地上3階	0269-22-2691	0269-26-2342
北部公民館	大字赤岩1447	鉄骨被覆耐火造一 部地上2階	0269-26-0677	0269-26-2211
西部公民館 (西部文化センター)	大字安源寺666-1	鉄骨造一部 地上2階	0269-23-1024	0269-38-1524
豊田公民館 (豊田文化センター)	大字豊津2509	鉄骨鉄筋コンクリ ート造 地上2階	0269-38-2922	0269-38-3499
豊田公民館永田地区館	大字永江3751-1	鉄骨造 地上1階	0269-38-2501	0269-38-3096

－ 各地区の分館名及び分館数 －

地区	数	分館名
中野	12	中町 西町 東町 松川 東松川 普代 栗和田 一本木 西条 上小田中 下小田中 東吉田
日野	5	間山 新野 高遠 更科 東山
延徳	6	桜沢 大熊 北大熊 篠井 新保 小沼
平野	8	東江部 西江部 岩船 吉田 片塩 七瀬 泉 長嶺
高丘	7	安源寺 栗林 牛出 立ヶ花 草間 日和 大俣
長丘	4	田麦 厚貝 壁田 古牧
平岡	9	新井 若宮 竹原 金井 南間長瀬 北間長瀬 東笠原 西笠原 長元坊
科野	3	赤岩 越 深沢
倭	5	柳沢 田上 岩井 岩井東 牧ノ入
豊田	14	上今井 替佐 笠倉 碓 奥手山 美沢 穴田 毛野川 南永江 北永江 西組 三俣 赤坂 豊田深沢
計	73	

－ 各施設の面積と定員－

1 中央公民館

(H30.10.1現在)

階	室名	面積 (㎡)	定員 (人)	階	室名	面積 (㎡)	定員 (人)
一階	101 体育室	101.87	35	二階	201 会議室	101.78	40
	102 講習室	42.47	17		202 会議室	32.55	15
	103 会議室	39.30	24		203 音楽室	43.40	20
	104 音楽室	70.92	50		204 和室	44.64	25
	105 視聴覚室	35.99	10		205 教室	78.60	50
	106 会議室	40.75	24		206 料理実習室	70.92	40
	107 和室	23.61	10		207 会議室	41.83	24
	108 料理実習室	50.77	24		208 和室	51.44	60
	109 図書室	44.40	16		209 和室	50.78	60
	110 講習室	42.93	16		210 体育室	154.09	100
			三階	301 講堂	381.60	300	
				302 会議室	39.99	24	
				303 和室	47.57	24	

2 北部公民館

階	室名	面積 (㎡)	定員 (人)	階	室名	面積 (㎡)	定員 (人)
一階	図書室	70.75	24	二階	研修室 1	64.89	50
	会議室 1	53.08	35		研修室 2	41.58	35
	会議室 2	54.92	35		研修室 3	42.66	40
	視聴覚教室	72.98	50		料理教室	51.15	24
			講堂		498.00	300	

3 西部文化センター・西部公民館

階	室名	面積 (㎡)	定員 (人)	階	室名	面積 (㎡)	定員 (人)
一階	多目的ホール	465.22	300	二階	料理教室	68.98	25
	視聴覚室	51.73	25		研修室 1	43.98	50
	会議室 1	54.00	35		研修室 2	33.66	40
	会議室 2	45.00	30		研修室 3	40.39	50
	図書室	65.45	24		教養室	23.24	10

4 豊田文化センター・豊田公民館

階	室名	面積 (㎡)	定員 (人)	階	室名	面積 (㎡)	定員 (人)
1階	多目的ホール	433.90	507	2階	会議室1.2.3	146.70	80
	楽屋 1	19.40	-		図書室	110.00	36
	楽屋 2	19.40	-				
	大広間	125.20	120				
	101 会議室	65.45	15				

5 豊田公民館永田地区館の施設面積

会議室 66.00㎡ (建物全体 560.57㎡)

－ 事業計画 学級・講座等の開催 －

中央公民館

区 分	講座・学級名	説 明
地域学習	地域の歴史講座	中野市を中心とした地域の中から学習課題を掘り起こし学びあっていく。
	ふるさと歴史探訪	
	ほたる鑑賞会	
	しめなわづくり講習	
	わら馬づくり講習会	
生きがいづくり	シニア大学（講座）	家庭、社会生活をより豊かに営むことを願い、くらしの趣味的内容も含めて多様に講座を立ち上げ学び合っていく。
	シニア大学（7クラブ活動）	
	料理教室（スイーツ）	
	テーブルガーデニング	
	生活の中の書	
	脳トレ&健康体操講座	
	ポーセリン・ペインティング講座	
	ルーシーダットン講座	
	プリザーブド・マテリアル講座	
	青木律子のプリ・マテ講座	
	ハーバリウム講座	
	ペーパーキリング講座	
ストレッチヨガ講座		
教養講座	源氏物語講座	21世紀、国際社会に通じる中野市民を目指して、基礎的な教養を多面的な領域から学び合っていく。
	万葉集講座	
	情報活用サロン	
	初・中級英会話教室	
	年賀状作成講座	
	携帯電話教室	
	タブレット教室	
教育講座	子ども育成事業	子育て、家庭教育支援、平和学習を通して、次代を担う中野市の子どもの育成や平和の大切さを学び合っていく。
	家庭教育学級	
	夏休み親子きり絵教室	
	郷土に伝わる味	
	親子の楽しい食育教室	
	陶芸講座	
	茶道講座	
文化祭	芸能祭	地域で活動している文化芸術芸能のグループ及び個人の学習成果を発表し合い、地域芸術文化の振興を図る。
	文化展	
	市民書道展	
	作品展・発表会	
支援事業	分館講座	文化学習活動推進に関わって分館・団体へ講師紹介等の支援事業
	高齢者人材活用	
	世代間交流	
	婦人の集い	
	日本語教室	
	日本語指導ボランティア研修会	
	国際交流の集い	
	分館報づくり講習会	

区分	講座・学級名	説明
主管事業	成人式	生涯学習のまちづくり推進のため、公民館が主管で実施する学習活動等の事業
	公民館ギャラリー	
	館報を発行	
	分館報コンクール	
	分館長・主事研修会	
	優良先進公民館視察	
その他	公民館開放事業	子どもの学習の場として、公民館を開放する。

北部公民館

講座・学級名	説明
みんないきいき！北部生きがい大学	中高年世代の市民を対象に生涯学習推進、生きがいづくり及び交流の促進を図るための講座を開催する。
生きがいづくり講座	市民の多様な学習要望に対応するため、一般教養、生活学習を開設する。
自然体験教室	地域資源を発掘する機会を提供し、主体的に地域づくりに取り組む人材の育成を図る。
親子体験教室	児童及びその保護者を対象とした自然及び伝統文化の体験学習を通して、地域と親子の絆づくりを図る
子ども教室	児童を対象とした様々な体験学習を通して、児童の自主性、協調性及び創造性を育む。
公民館開放事業	子どもの学習の場として、公民館を開放する。
家庭教育学級	子育て中の母親及びその家族を対象に家庭教育を学習する機会を提供し、健全な育児環境づくりを図る。
文化祭	地域で活動している文化芸術芸能グループの学習成果を発表し合い、地域芸術文化の振興を図る。

西部公民館

講座・学級名	説明
文化祭	地域の活性化及び文化活動振興のために、作品展、芸能発表を行う。
家庭教育学級（すくのび学級）	乳幼児を持つ親を対象に、正しい理解と、豊かな人間性をはぐくむ講座を開設する。
子ども教室	子どもたちの新たな気づきや発見等を培う講座を開設する。
公民館開放事業	子どもの学習の場として、公民館を開放する。
生きがいづくり講座	市民の多様な学習要望に対応するため、一般教養、生活学習講座を開設する。
シニア大学	高齢者の生きがいづくりのための講座を開設する。
西部地区分館対抗球技大会	平野・高丘地区住民の親睦とスポーツ振興のため開催する。

豊田文化センター・豊田公民館

講座・学級名	説明
高齢者学級	高齢者の豊かな健康づくりを図るため、開設する。
いきがいづくり・教養講座	豊かなライフワークのきっかけづくりのため、広く趣味・生活に係る講座を開設する。
家庭教育学級	乳幼児とその親を対象とし、子育て環境を支援する講座を開設する。
チャレンジ子ども教室	子どもの新たな発見や学習の機会となる講座を開設する。

講座・学級名	説 明
公民館開放事業	子どもの学習の場として、公民館を開放する。
文化祭	市民それぞれが持つスキルやアイデアを活かし、市民同士が協力、連携し合う発表の場をつくる。
講演会	主に地域づくりを目的とし、地域住民が学習し、地域の問題提起や解決のヒントに繋がるような講演会を開催する。

－ 沿 革 －

中野市中央公民館の前身である下高井郡中野町公民館は、昭和 21 年 11 月 3 日に創立され、県下でも早期に活動をはじめた公民館で、翌年の昭和 22 年 9 月には県知事表彰を、翌昭和 23 年 11 月には文部大臣表彰をうけた伝統ある公民館である。昭和 29 年、町村合併による中野市誕生に際して 1 町 8 か村の公民館を合併して中野市公民館を設置し、中野町公民館の建物（大字中野 1862）をあて、旧村の公民館を支館として、各支所内(旧役場)に設置した。

昭和 37 年 4 月には、市役所の支所廃止にともない支館制度を廃止し、昭和 39 年 4 月にはすでに条例上分離されていた図書館を独立させた。同年 5 月に、旧中野市役所庁舎に移転して公民館活動を広げ、昭和 49 年 11 月 1 日には通算 2 度目の文部大臣表彰の栄に輝いた。

さらに昭和 50 年度から 2 か年かけて中野市三好町一丁目 4-27 に現在の公民館を新たに建設し、昭和 51 年 11 月 1 日に移転し中野市中央公民館と改称した。昭和 56 年 7 月からは、併設の中野市勤労青少年ホームと、さらに、昭和 61 年 4 月から中野市働く婦人の家と職員を併任させ有機的な運用を図ってきた。

また、地域の公民館活動を振興させるために、中学校区に 1 館の地区公民館を建設する構想に基づき昭和 62 年 4 月 1 日に北部公民館を、さらに平成 3 年 4 月 1 日に西部公民館（西部地区文化センター）をそれぞれ開館した。

平成 17 年 4 月 1 日に中野市・豊田村合併、新「中野市」の発足に伴い、豊田公民館及び豊田公民館永田地区館が加わり、新「中野市」 4 中学校区すべてに地区公民館が設置されることとなった。また西部地区文化センターを西部文化センターに、豊田村村民会館を豊田文化センターに名称変更した。

平成 30 年 3 月 31 日に勤労青少年ホーム及び働く婦人の家が廃止され、4 月 1 日から 2 館の施設が中央公民館に統合された。



中央公民館



北部公民館



西部公民館



豊田文化センター（豊田公民館）

7 図書館

図 書 館

－ 事業計画 －

- 1 図書資料の収集、整理、貸出業務・レファレンスサービスの実施
- 2 魅力ある図書館づくりの推進
 - (1) 子ども読書週間
 - (2) 親子ふれあいセミナー(アニメ映画会等の開催)
 - (3) 創作教室
 - (4) 図書館まつり
 - (5) 文学講座
 - (6) 親子読書活動推進セミナー(講演会の開催)
 - (7) 子ども読書推進講座
 - (8) 中野市誌を読む会(毎月)
 - (9) としょかんプチ☆キネマ
 - (10) 祝日開館の実施
- 3 ブックスタート事業の推進
 - (1) 乳児7ヶ月健診時における絵本のプレゼント
 - (2) 乳児3才時検診時におけるおはなしタイムの実施
 - (3) 乳幼児おはなし会の実施
 - (4) 0～2歳向け絵本の紹介コーナーの設置
 - (5) 絵本の読み聞かせ出前事業
- 4 広報活動
 - (1) 図書館だより、新刊情報の発行
 - (2) 図書館ホームページの更新と運営
- 5 その他
 - (1) 幼・保育園、学校との連携
職場体験実施(中学校・高等学校)、図書館見学(幼・保育園、小学校)、
中野・下高井図書館協会(学校図書館)との情報交換、総合的学習支援
 - (2) 図書館利用登録団体の活動支援
 - (3) 図書館ミニギャラリーの活用
市民の「趣味の会」の作品展示を行う
 - (4) データベース(国立国会図書館デジタルコレクション、信濃毎日新聞、法情報(第一法規))の利用促進を図る

- 蔵書数 -

(中野市立図書館)

平成 30 年 3 月 31 日現在

区 分	蔵書数(冊)	区 分	蔵書数(冊)	区 分	蔵書数(冊)
0 総 記	5,560	7 芸 術	14,728	0 押鐘文庫	1,300
1 哲学、宗教	8,449	8 言 語	2,938	K 加賀文庫	5,951
2 歴史、地理	14,074	9 文 学	26,953	T 点字図書	625
3 社会科学	26,217	F 日本の小説	28,712	NA 中山文庫	789
4 自然科学	12,310	B 文 庫	6,844		
5 技術、工学、工業	12,969	L 大活字本	2,100		
6 産 業	6,706	N 郷土資料	13,175		
		J 児 童 書	65,668	合 計	256,068

館 名	蔵書数 (冊)
本 館	217,244
北部分館	7,936
西部分館	6,979
豊田分館	23,909
合 計	256,068



市立図書館

- 視聴覚資料 -

平成 30 年 3 月 31 日現在

資 料 名	所 有 数
ビデオテープ	852
C D	1,347
DVD	397
L D	41
カセットテープ	412
A V その他	173
紙芝居	1,862
合 計	5,084

- 図書館利用登録団体の活動支援 -

地域の読書活動を推進する図書館利用登録団体の活動を支援

【登録団体】(五十音順・平成 30 年 4 月 14 日現在)

- ・おはなし♡びっくりばこ
- ・新おはなし塾
- ・図書館花の会
- ・中野子どもの本研究会
- ・中野点字友の会
- ・人形劇サークル「^{めいむ}明夢」
- ・民話を語る会わらべ
- ・朗読の会ほおずき
- ・朗読ボランティアの会せせらぎ

- 施設の概要 -

(H30.4.1 現在)

施設名(所在地)	構造	延床面積	開館日 開館時間	休館日	電話番号 FAX 番号
中野市立図書館 (所在地) 西条 1000	鉄筋コンクリート造 一部地上 2 階	2,699.64 m ² (敷地面積) 9,171.11 m ²	火～金曜日 9 時～19 時 土・日・祝日 9 時～17 時	毎週月曜日(祝日を除く)、 図書資料整理日 (毎月最終金曜日)、 12/29～1/3、 蔵書整理期間	Tel 0269-26-5841 FAX 0269-23-2885
北部分館 (所在地) 赤岩 1447 (北部公民館内)	鉄骨被覆耐火造 一部地上 2 階	70.75 m ² (1 階部分)	水曜日 13 時～17 時 土曜日 9 時～12 時	毎週水及び土曜 以外の曜日、 国民の祝日、 12/29～1/3、 蔵書整理期間	Tel 0269-26-0677 FAX 0269-26-0677
西部分館 (所在地) 安源寺 666-1 (西部公民館内)	鉄骨造 一部地上 2 階	65.45 m ² (1 階部分)	水曜日 13 時～17 時 土曜日 9 時～17 時	毎週水及び土曜 以外の曜日、 国民の祝日、 12/29～1/3、 蔵書整理期間	Tel 0269-23-1024 FAX 0269-23-1024
豊田分館 (所在地) 豊津 2509 (豊田公民館内)	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地上 2 階	100.00 m ² (2 階部分)	火～金曜日 9 時～18 時 土・日・祝日 9 時～17 時	毎週月曜日(祝日を除く)、 図書資料整理日 (毎月最終金曜日)、 12/29～1/3、 蔵書整理期間	Tel 0269-38-2922 FAX 0269-38-3499

8 博物館

博物館

－ 所在地 － 中野市大字片塩 1221



中野市立博物館

－ 施設の概要 －

- (1) 敷地面積 8,192 m²
- (2) 建築面積 1,893.76 m²
- (3) 延床面積 2,007.87 m²
- (4) 建設年度 平成2年度 (H3.3.15)
- (5) 建物構造 鉄筋コンクリート造 地上2階
- (6) 開館 平成21年4月1日 (展示室は5月1日)
ふるさとの森文化公園創造館(平成3年開館)を前身とし、中野市歴史民俗資料館と統合して開設した。
- (7) 設置目的 中野市の自然、歴史、文化についての理解を深め、市民とともに成長し、市民が主人公となる博物館をめざす。
- (8) 開館時間 3/1～11月末日 午前9時～午後5時
12/1～2月末日 午前10時～午後4時
- (9) プラネタリウム投影日
毎週土曜日・日曜日、祝日 団体投影随時
- (10) 休館 毎週火曜(祝日は開館)、年末年始(12/29～1/3)
- (11) 観覧料 展示室 一般200円(160円)・高校生100円(80円)・中学生以下無料
プラネタリウム 一般400円(320円)・高校生200円(160円)・中学生以下無料
()内は団体料金(20名以上)

－ 講座等の実施状況 －

(1) 学芸員と学ぶ講座 (平成30年4月～9月実施)

①古文書講座 [担当:大滝学芸員] (月1回 第3水曜日)

開催日	4/18	5/23	6/20	7/18	8/22	9/19
-----	------	------	------	------	------	------

②美術講座 [講師:綿貫学芸員] 平成30年6月24日

③妖怪のおはなしをきこう [講師:丑山学芸員] 平成30年8月11日

(2) みんなで研究コース (平成30年4月～9月実施)

①豊田の石仏を調べよう [担当:丑山学芸員・大滝学芸員] (月1回 第1土曜日)

開催日	6/2	7/7	8/4	9/1
-----	-----	-----	-----	-----

②植物観察会 [担当:綿貫学芸員] [講師:清水照雄] (月1回 第4土曜日)

開催日	4/28	5/26	6/23	7/28	8/25	9/8
-----	------	------	------	------	------	-----

③野鳥観察会 [担当:綿貫学芸員] [講師:本村学芸員] (月1回 第3土曜日)

開催日	4/21	5/19	6/16	7/21	8/18	9/15
-----	------	------	------	------	------	------

④古文書調査ボランティア育成講座 [担当:大滝学芸員] (毎週木曜日)

開催日	4/5	4/12	4/19	4/26	5/10	5/17	5/24	5/31	6/7	6/14	6/28	7/5	7/12	7/19
-----	-----	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	-----	------	------

開催日	7/26	8/23	8/30	9/6	9/20	9/27
-----	------	------	------	-----	------	------

(3)キッズアカデミー講座

(平成30年4月～9月実施)

月	日	曜日	講座名 /担当
4	21	土	こどもパソコンアフターケア・Ichigo Jam プログラミング体験/関
5	13	日	桜でエコバックを染めよう！/綿貫・丑山
5	20	日	ふしぎなかたちまが玉ってな～んだ？/土屋・綿貫・丑山
5	26	土	こどもパソコン Ichigo Jam を作ってみよう！/関 [講師：DC60Hzのみなさん]
6	17	日	ハンコづくり/大滝・綿貫・丑山
6	23	土	こどもパソコン Ichigo Jam を作ってみよう！/関 [講師：DC60Hzのみなさん]
7	29	日	ふしぎなかたち まがたまってな～んだ/土屋・綿貫・丑山
7	30	月	目指そう未来のロボコン戦士/大滝 [講師：山岸恒夫]
7	31	火	目指そう未来のロボコン戦士/大滝 [講師：山岸恒夫]
8	1	水	目指そう未来のロボコン戦士/大滝 [講師：山岸恒夫]
8	2	木	目指そう未来のロボコン戦士/大滝 [講師：山岸恒夫]
8	3	金	目指そう未来のロボコン戦士/大滝 [講師：山岸恒夫]
8	4	土	縄文土器と土偶づくり/土屋・丑山
8	11	土	すみながしで作る！手作りマイうちわ/綿貫・丑山
8	11	土	こどもパソコンアフターケア・Ichigo Jam プログラミング体験/関
8	11	土	藍の生葉染め/綿貫・丑山
8	18	土	縄文土器と土偶づくり（野焼き）/土屋・丑山
9	9	日	縄文時代の糸でプレスレットづくり/丑山・綿貫
9	22	土	キハダ染め/綿貫・丑山
9	24	月・祝	FM ラジオをつくってみよう！/関 [講師：DC60Hzのみなさん]
9	26	水	ふしぎなかたち まがたまってな～んだ/土屋・綿貫・丑山
計			21回

(4) 博物館外での出前講座 (平成30年4月～9月実施)

①中野市誌を読む会 [担当：土屋館長] (月1回 第3日曜日) (図書館)

開催日 4/15 5/20 6/17 7/15 8/19 9/16

②日本人の祖先たち [担当：土屋館長] 平成30年4月12日 (魚がし)

③遺跡について [担当：土屋館長] 平成30年6月2日 (一本木研修センター)

④まなびい塾

「明治維新期中野」 [担当：大滝学芸員] 平成30年6月19日 (八十二銀行中野支店)

「中野市をもっと知ろう」 [担当：大滝学芸員] 平成30年7月21日 (日和集会所)

「中野陣屋の役割と仕組み」 [担当：大滝学芸員、綿貫学芸員] 平成30年7月25日

(5) 学芸員サロン講座[中野市役所本庁2階多目的サロンホール]

「高橋由一と日本の美意識」 [担当：綿貫学芸員] 平成30年10月10日

「市の鳥チョウゲンボウの衣？食住」 [担当：本村学芸員] 平成30年10月17日

「中野代官所の役人」 [担当：大滝学芸員] 平成30年10月24日

「中世の寺院跡」 [担当：丑山学芸員] 平成30年10月31日

「明治150年中野陣屋の幕末・維新」 [担当：山田学芸員] 平成30年11月7日

「古墳へ行こう！高遠山と七瀬双子塚」 [担当：柳生学芸員] 平成30年11月14日

(6) 博物館講演会

平成30年8月11日 [講師: 信州大学准教授 三澤透氏]

「巨大望遠鏡でせまる宇宙のなぞ」

(7) ワークショップ (平成30年4月～9月実施)

①平成30年5月27日 [ふるさとの森文化公園 新緑まつり]

- ・桜染め体験 ・ひかる星づくり
- ・まが玉づくり ・ミサガづくり

②平成30年7月21日

- ・不思議な両面ジグソーパズルをつくろう!

③平成30年8月11日 [サマーナイトミュージアム-夜まで博物館-]

- ・おもしろ理科実験 ・ひかる星づくり

(8) ほしぞら観望会 [講師: 信州中野天文同好会のみなさん] (年4回) (平成30年4月～9月実施)

①平成30年5月19日 春のほしぞら観望会

②平成30年7月21日 夏のほしぞら観望会

③平成30年8月11日 寝転びほしぞら観察会

(9) 平成30年度プラネタリウム投影プログラム

平成30年4月1日～平成31年3月31日 『ナナとハチ～ちきゅうにおちてきたネコのものごと～』

『忍たま乱太郎の宇宙大冒険-太陽系のお友だちの段-』

『くまのがっこう ジャッキーのおほしさま』

『ぼくたち惑星8兄弟～太陽系の日～』

発 行：中野市教育委員会
編 集：中野市教育委員会事務局学校教育課
〒383-8614
長野県中野市三好町一丁目3番19号
電話 0269-22-2111 FAX 0269-22-5901
<http://www.city.nakano.nagano.jp/>